

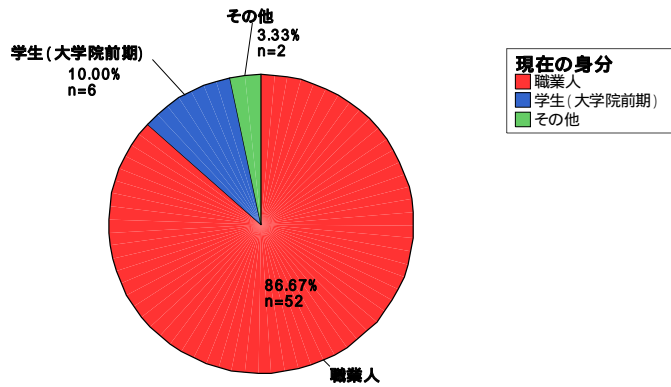
専攻科修了生アンケート（平成 19 年 11 月実施）集計結果

対象:専攻科修了生(平成 9 年 3 月修了～平成 19 年 3 月修了) 223 名 回答者:60 名(回答率 26.9%)

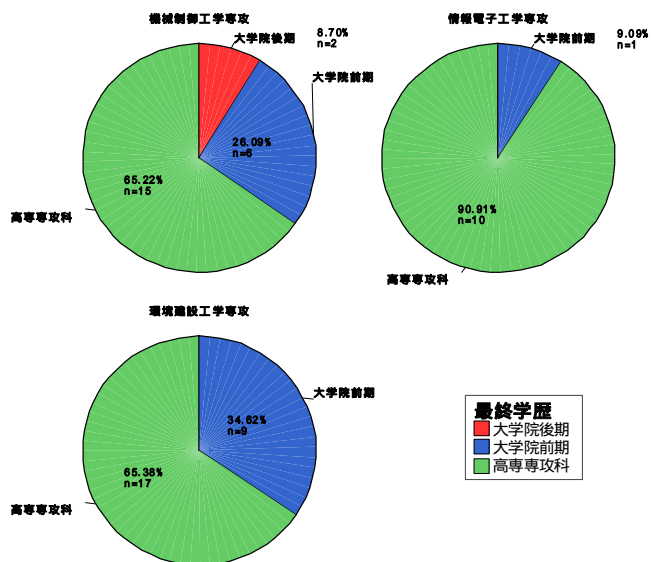
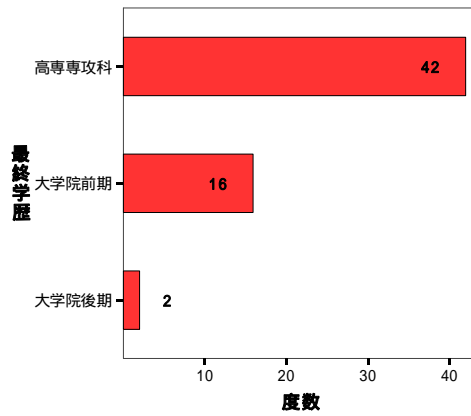
【 1 . 個人情報に関する項目】

質問 番号	質問 集計結果
1 - 1	<p>あなたの性別・年齢を教えてください。 1.男 2.女</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="363 517 671 846"> <p>性別 ■男 ■女</p> </div> <div data-bbox="975 506 1401 913"> </div> </div>
1 - 2 1 - 3	<p>徳山高専専攻科修了年を直接数字でご記入下さい。(西暦 年 3 月) 専攻をお選び下さい。 1.機械制御工学専攻 2.情報電子工学専攻 3.環境建設工学専攻</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="309 1088 740 1496"> </div> <div data-bbox="852 1084 1378 1496"> </div> </div>

1 - 4 現在の身分をお選び下さい。 1.職業人 2.学生（大学院後期課程） 3.学生（大学院前期課程）
4.専門学校生 5.その他

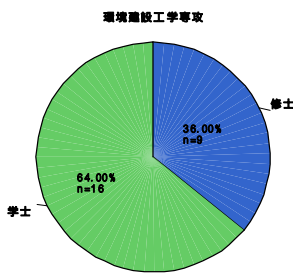
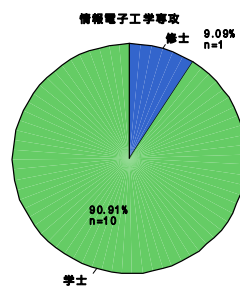
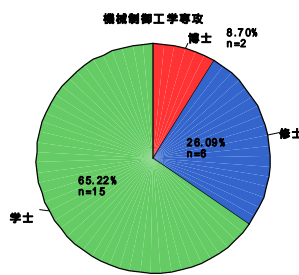
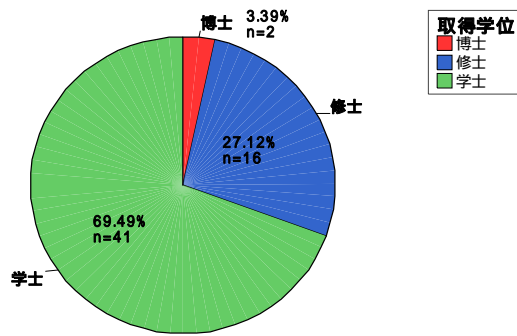


1 - 5 最終学歴をお選び下さい。 1.大学院後期 2.大学院前期 3.高専専攻科

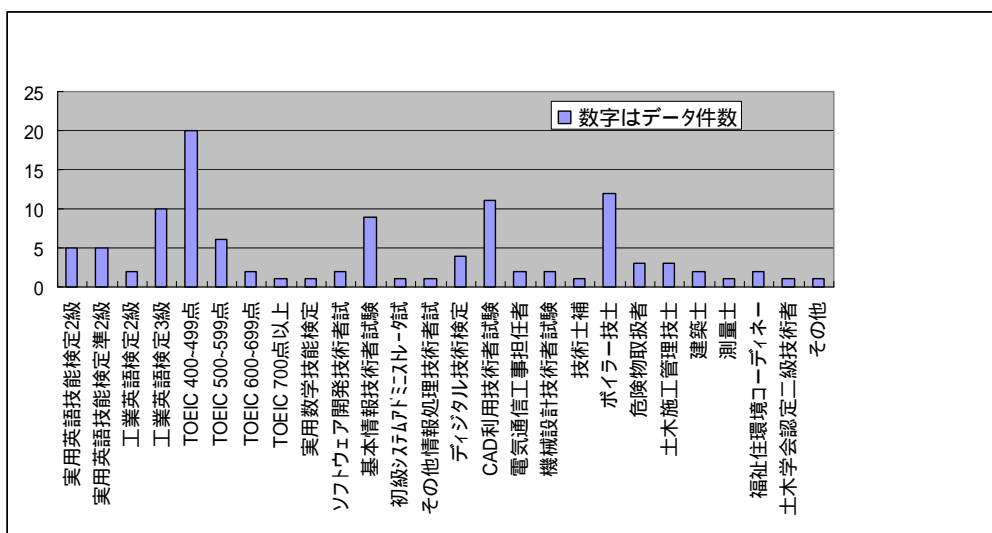
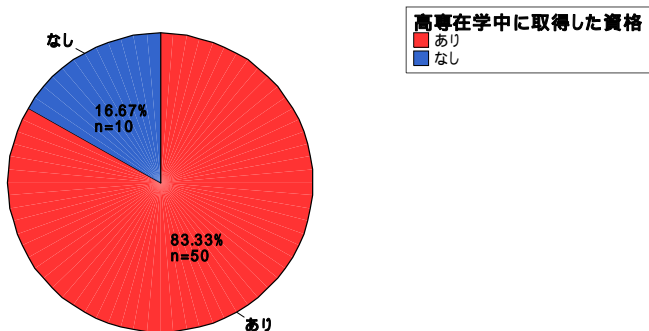


1 - 6

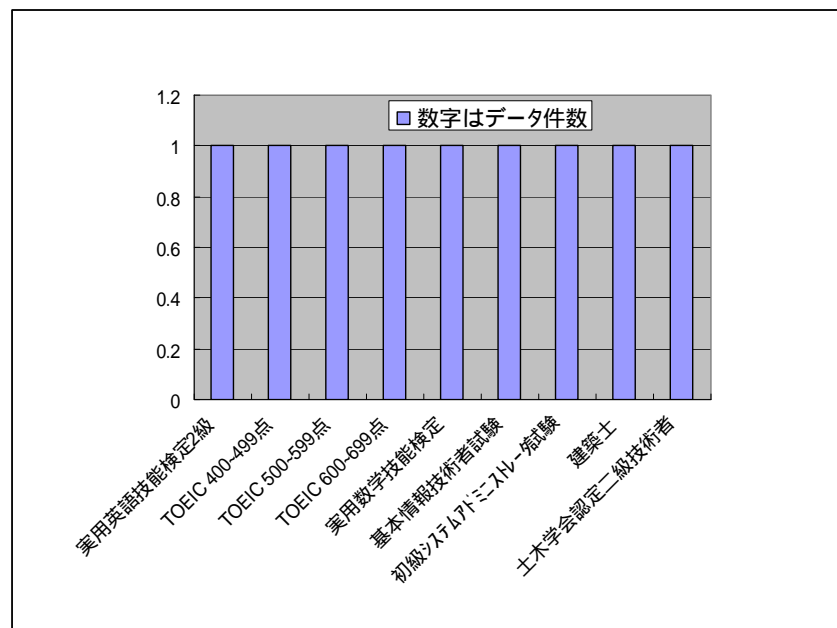
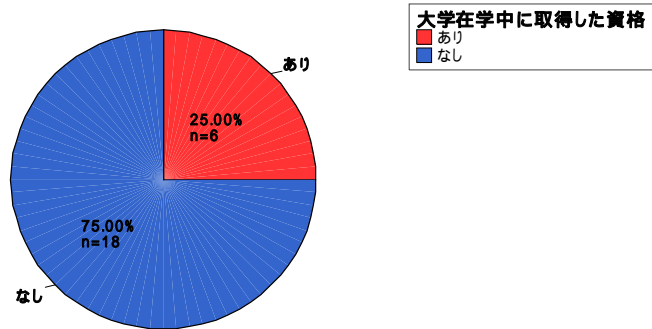
取得学位をお選び下さい。 1.博士 2.修士 3.学士 4.準学士



1 - 7 高専在学中（本科・専攻科）に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。
 1.資格（ ） 2.取得なし 3.その他の資格（ ）



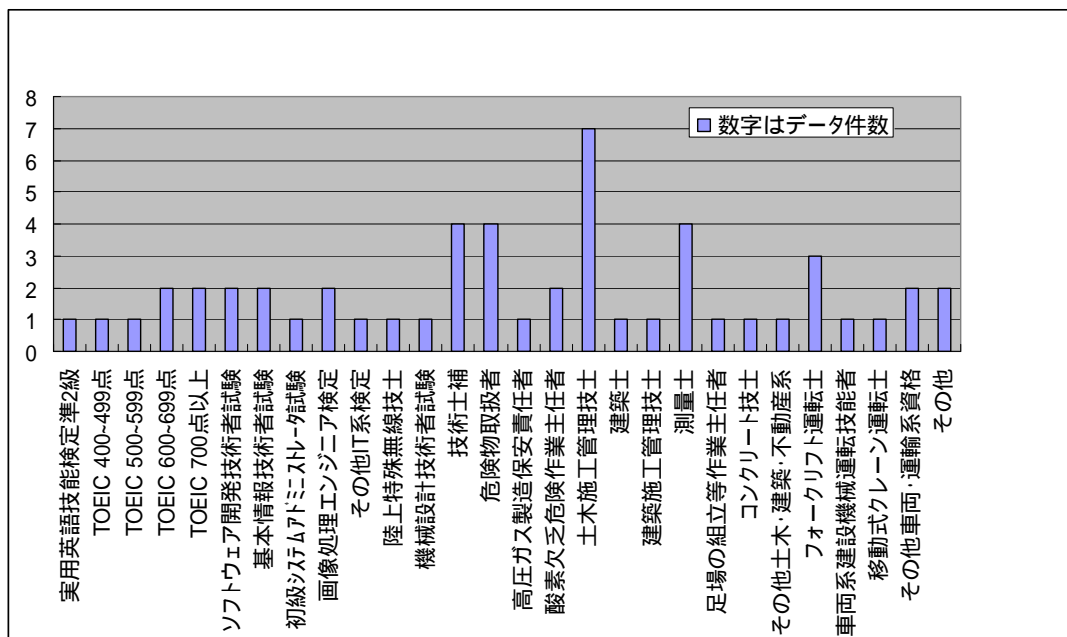
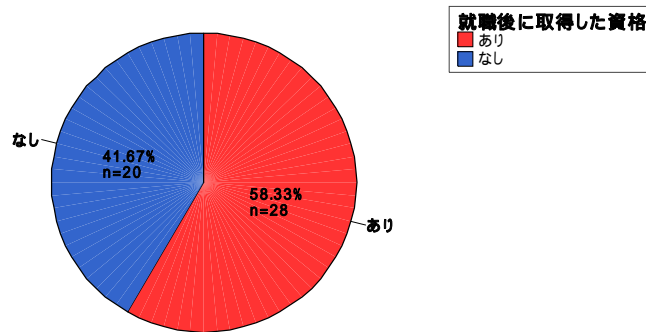
1 - 8 大学院に進学した方は、大学院在学中に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。
 1.資格（ ） 2.取得なし 3.その他の資格（ ）



1 - 9

就職されている方は、就職後に取得した資格を別紙（資格分類）より選択してください。

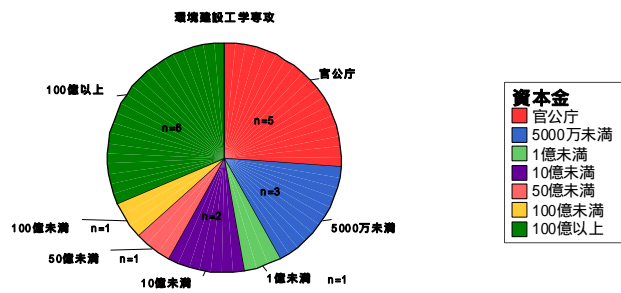
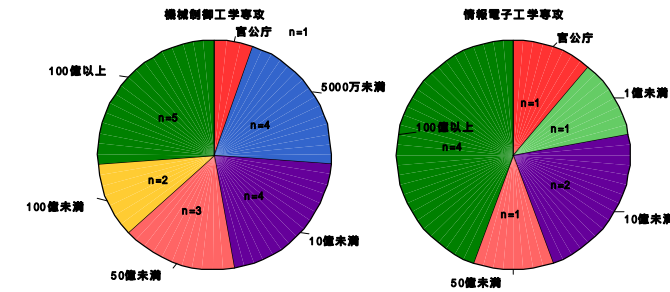
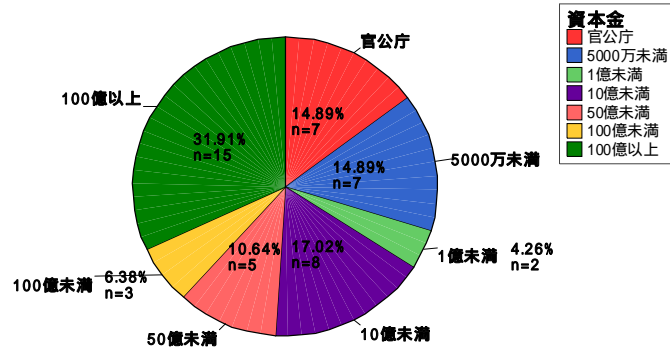
1.資格（ ） 2.取得なし 3.その他の資格（ ）



その他の資格：販売士、FP 技能士、第一種衛生管理、一級舗装施工管理技師、簿記

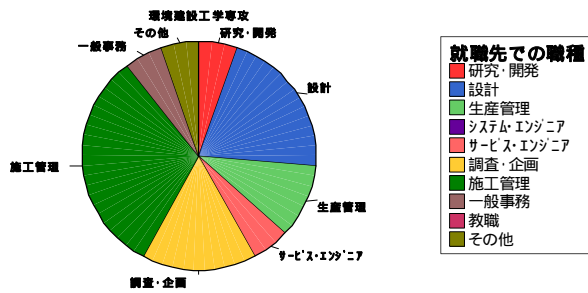
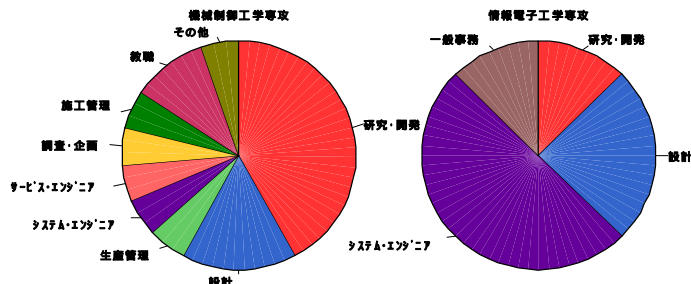
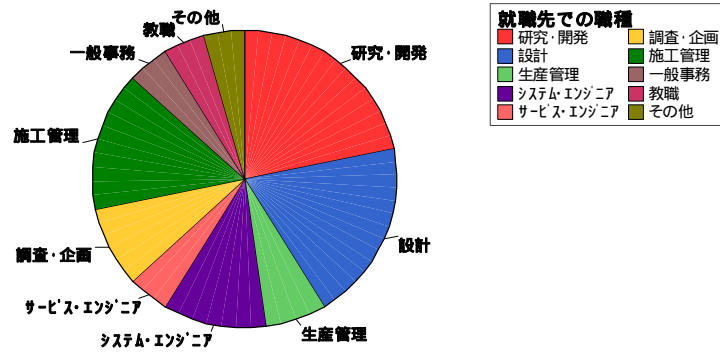
2 - 2

就職先企業の資本金はいくらですか。 1.官公庁 2.5000万未満 3.1億 未満 4.10億未満 5.50億未満 6.100億未満 7.100億以上



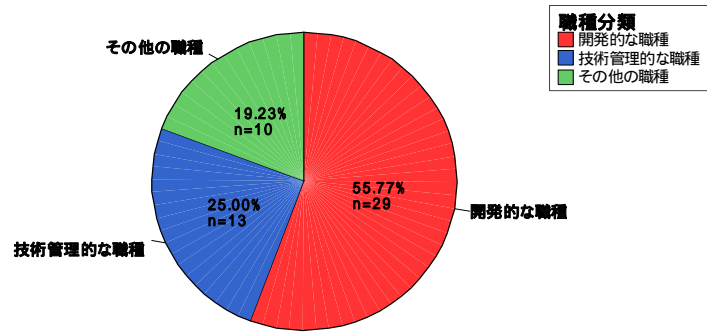
2 - 3

就職先での職種は何ですか。 1.研究・開発 2.設計 3.生産管理 4.品質管理
 5.営業・セールス 6.システムエンジニア 7.サービスエンジニア 8.プログラマ 9.調査・企画 10.施工管理
 11.人事 12.一般事務 13.教職 14.その他



2 - 3

職種分類



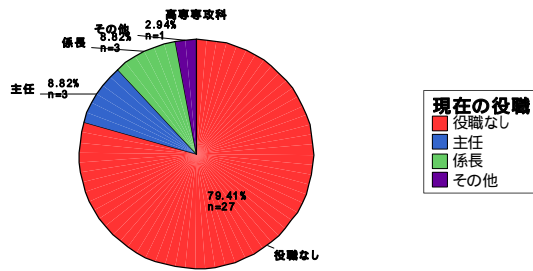
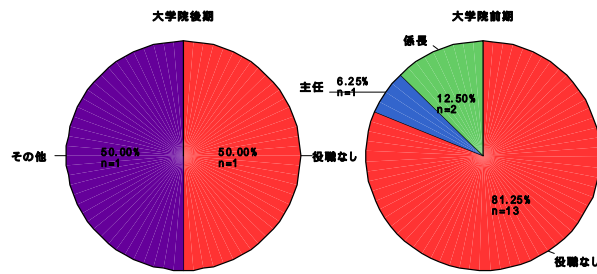
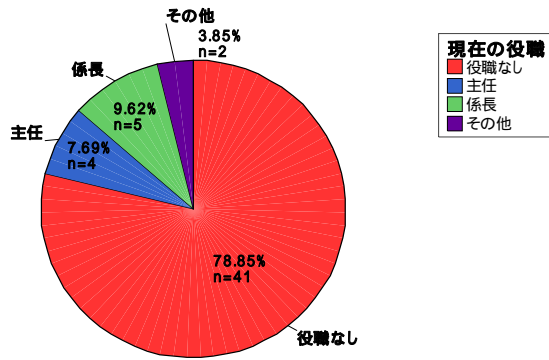
開発的な職種：研究・開発、設計、システム・エンジニア、プログラマ

技術管理的な職種：生産管理、品質管理、サービス・エンジニア、施工管理

その他の職種：営業・セールス、調査・企画、人事、一般事務、教職、その他

2 - 4

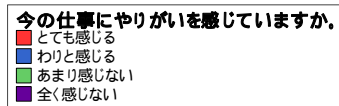
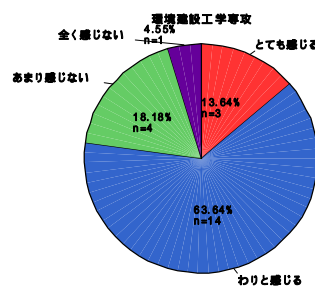
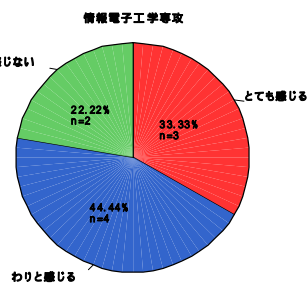
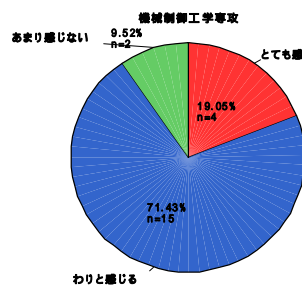
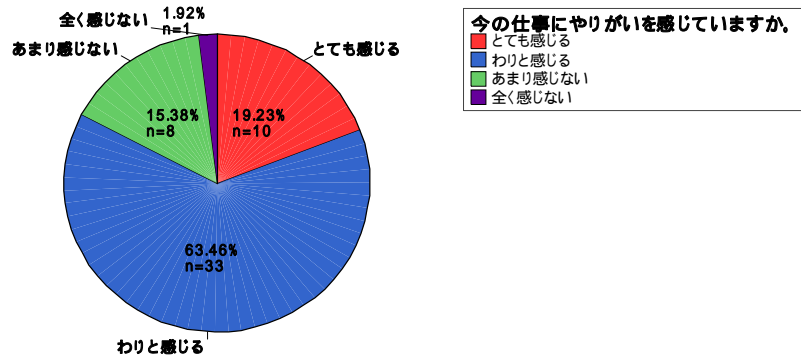
現在の役職は何ですか。相当職でお答え下さい。 1.役職なし 2.主任 3.係長 4.課長 5.部長
6.取締役 7.社長 8.顧問 9.その他



2 - 5

今の仕事にやりがいを感じていますか。

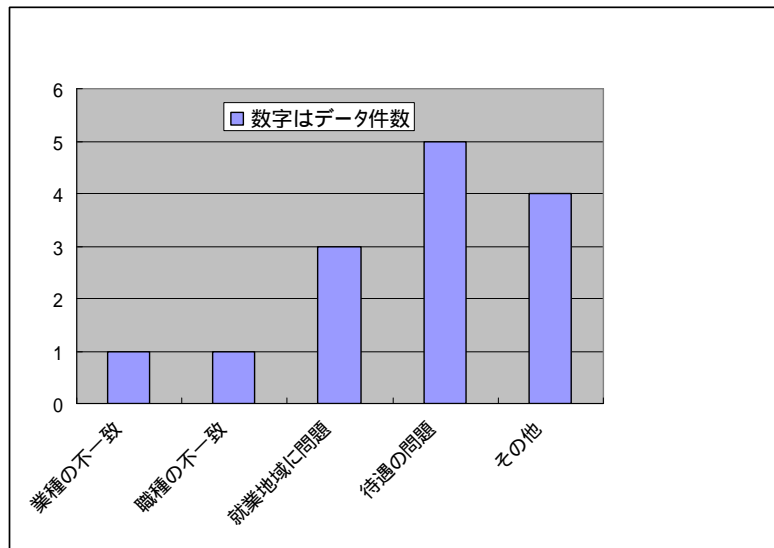
1.とても感じる 2.わりと感じる 3.あまり感じない 4.全く感じない



2 - 6

仕事にやりがいを感じないと答えられた方は、何に問題がありますか（複数回答可）。

- 1.業種の不一致 2.職種の不一致 3.就業地域に問題 4.待遇の問題 5.その他

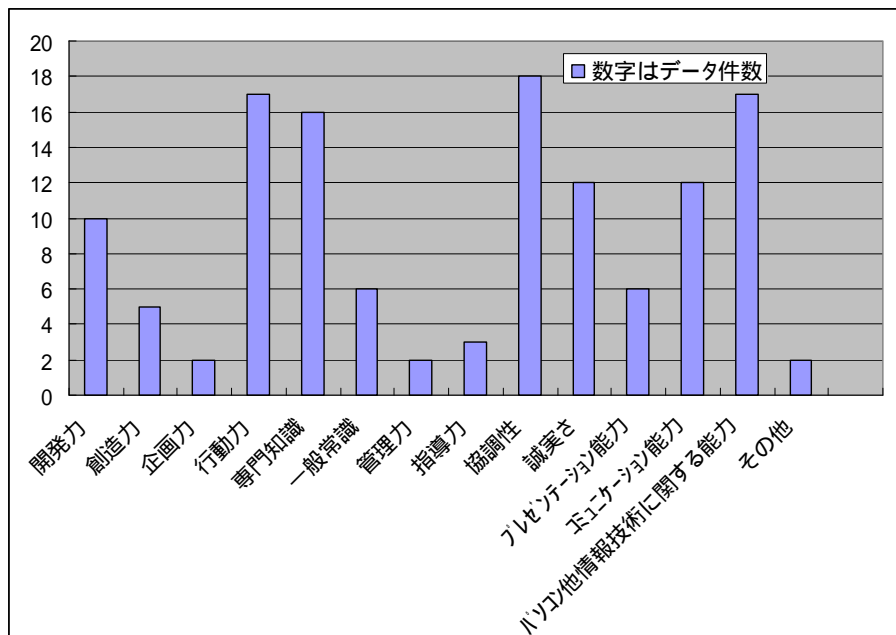


その他：責任転嫁、隠蔽体質（1998年修了） 業界の将来（2000年修了） 会社の取組、考え方（2003年修了）

2 - 7

あなたが職場で良い評価を受けている(重宝される)点を次の中から選んで下さい(複数回答可)。

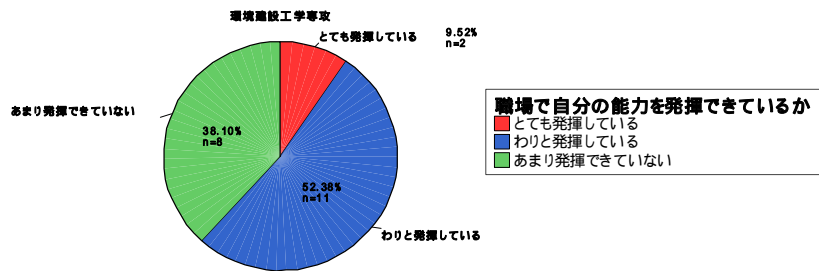
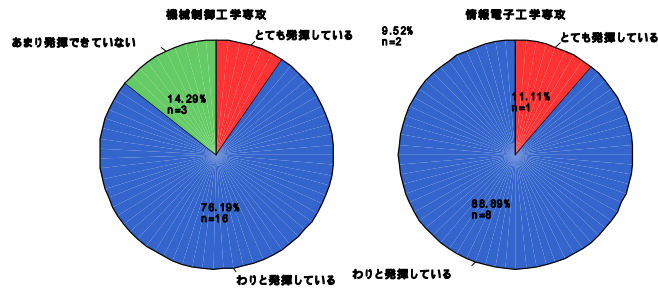
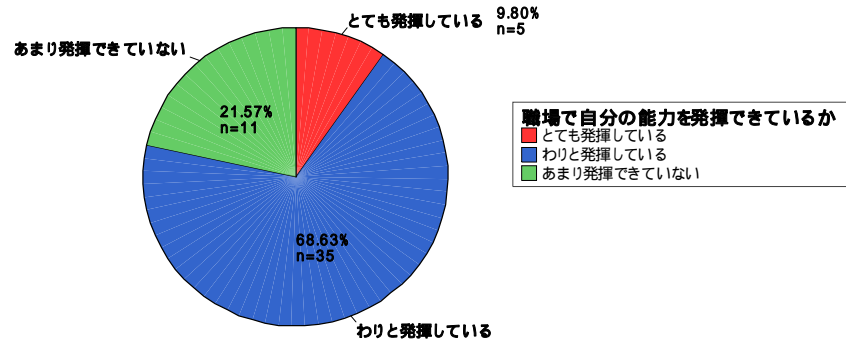
- 1.開発力 2.創造力 3.企画力 4.行動力 5.専門知識 6.一般常識 7.管理力 8.指導力
9.協調性 10.誠実さ 11.語学力 12.プレゼンテーション能力 13.コミュニケーション能力
14.パソコン他情報技術に関する能力 15.その他



2 - 8

職場で自分の能力を発揮できていると思いますか。

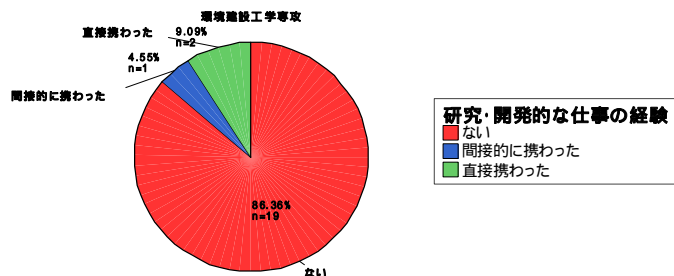
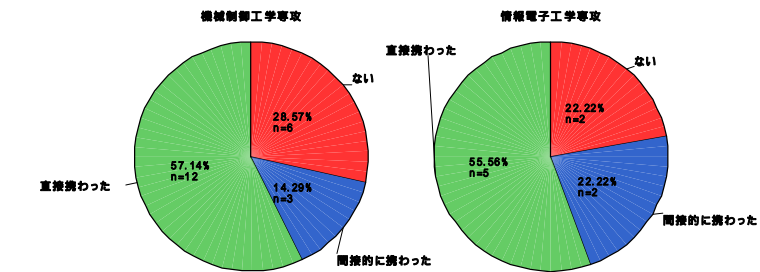
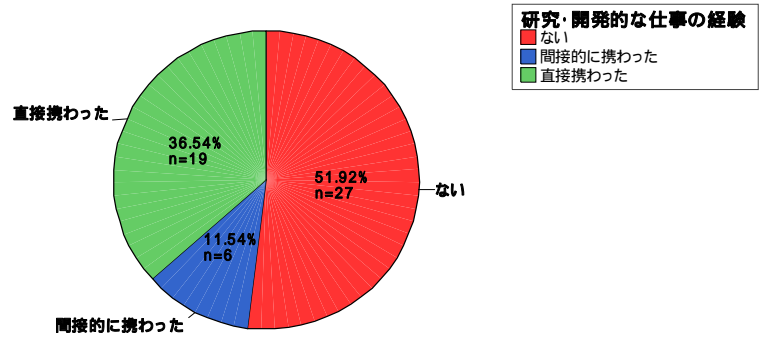
1.とても発揮している 2.わりと発揮している 3.あまり発揮できていない



2 - 9

研究・開発的な仕事をした経験がありますか。

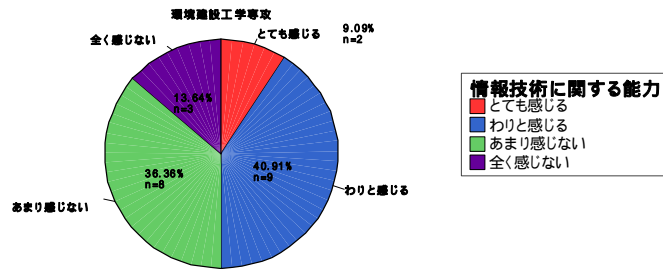
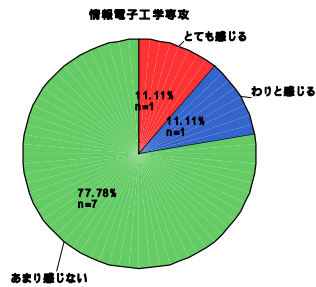
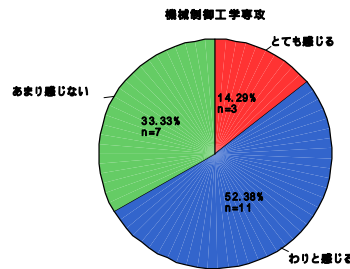
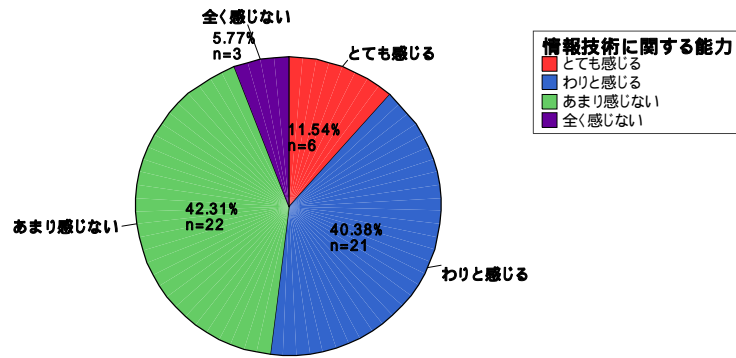
1.ない 2.間接的に携わった 3.直接携わった



2 - 1 0

会社の中で情報技術に関する能力の優位さを感じますか。

1.とても感じる 2.わりと感じる 3.あまり感じない 4.全く感じない

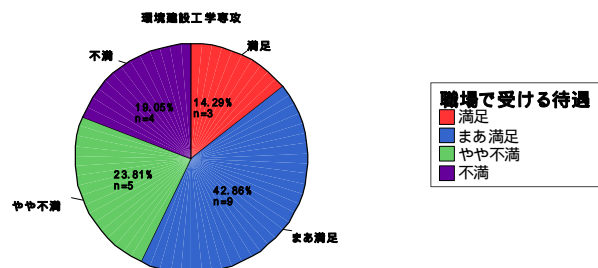
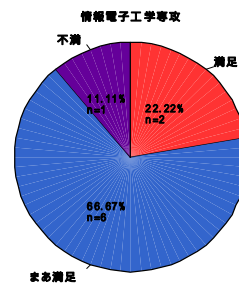
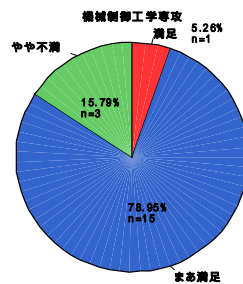
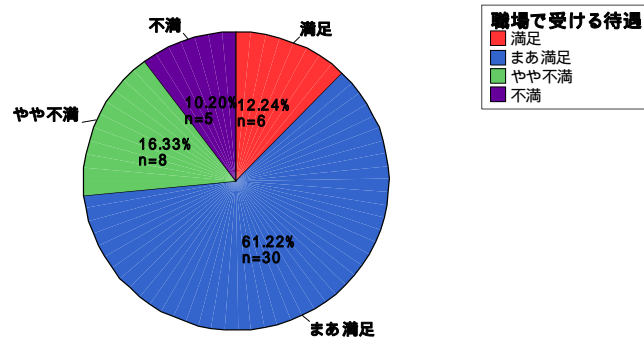


2 - 1 1

職場で学歴に相応した待遇を受けていると思いますか。

1.満足 2.まあ満足 3.やや不満 4.不満

現在の待遇などに関してコメントがあればご記入ください。



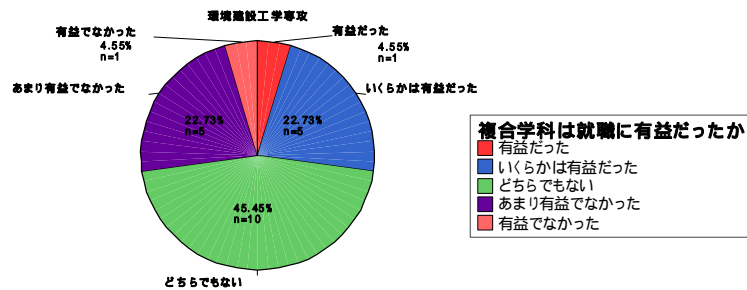
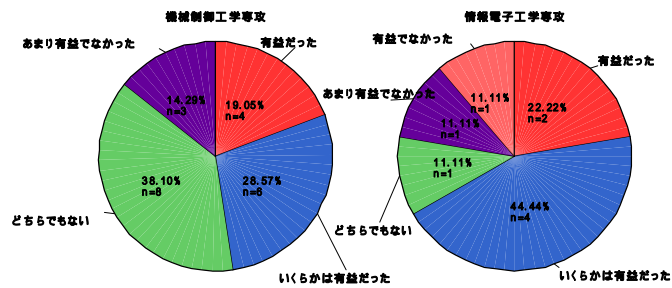
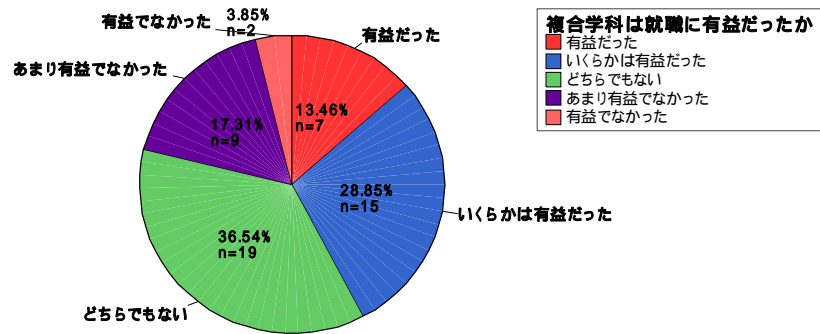
コメント：能力主義なので学歴はあまり気にならない(2002年修了) 大学院進学は良かった(2005年修了) 社員は殆ど院卒の為、もう少し勉強して入社したかったと思う事があります(2005年修了)

複合教育について

2 - 1 2

本校は複合学科（機械・電気、情報・電子、土木・建築）すなわち、2分野にまたがる複合教育をしていますが、このことが、就職する際に有益でしたか。

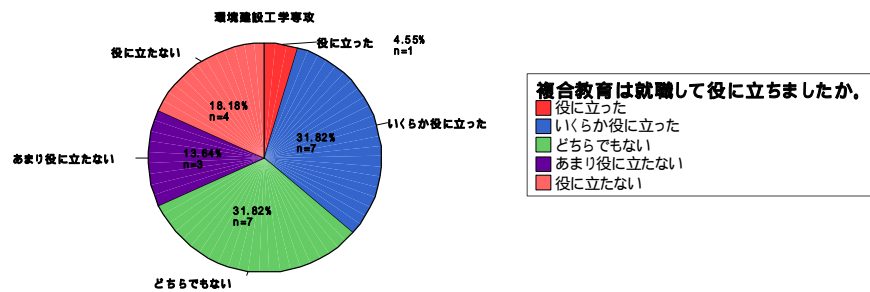
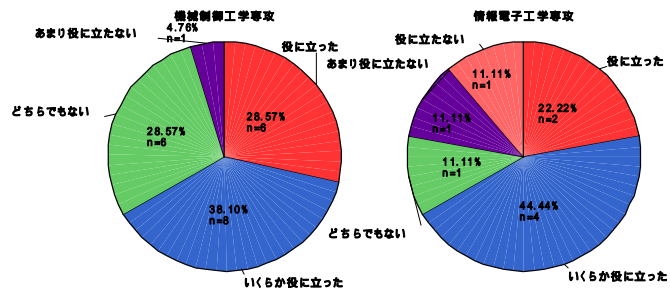
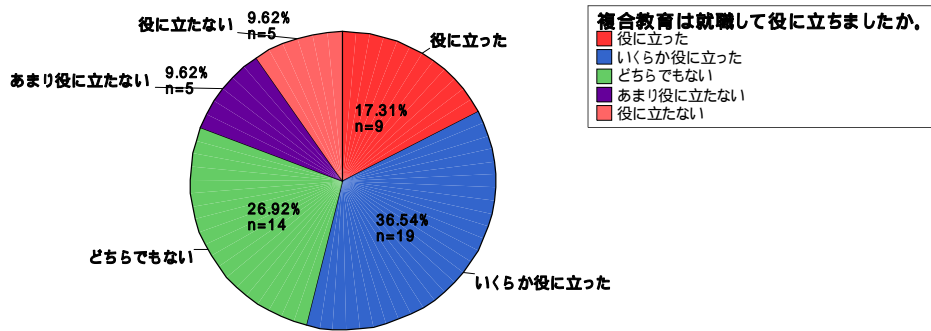
- 1.有益だった 2.いくらかは有益だった 3.どちらでもない
4.あまり有益でなかった 5.有益でなかった



2 - 1 3

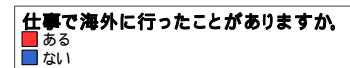
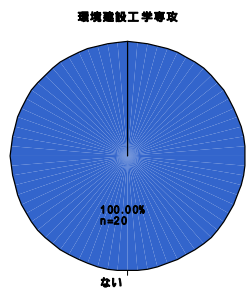
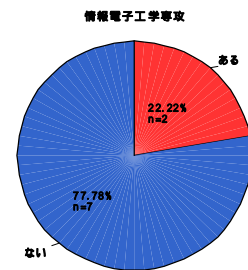
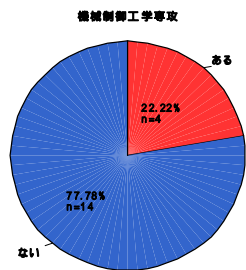
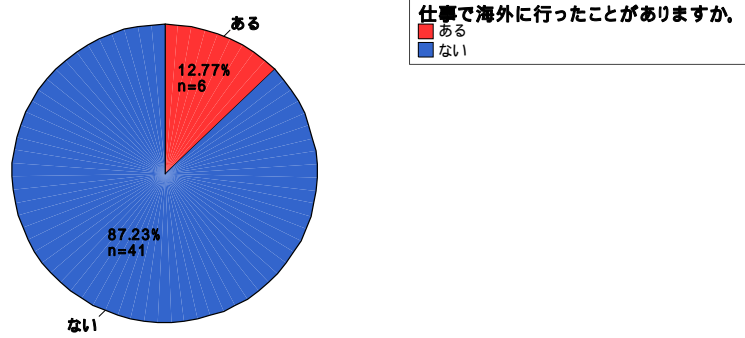
複合教育を受けたことが、就職して役に立ちましたか。(職場で重宝がられていますか。)

- 1.役に立った 2.いくらか役に立った 3.どちらでもない
4.あまり役に立たない 5.役に立たない



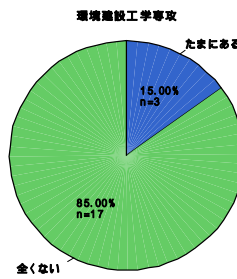
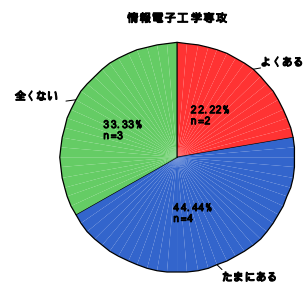
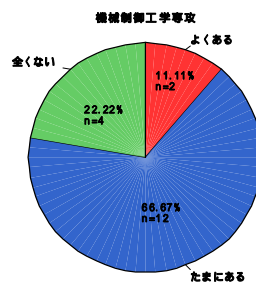
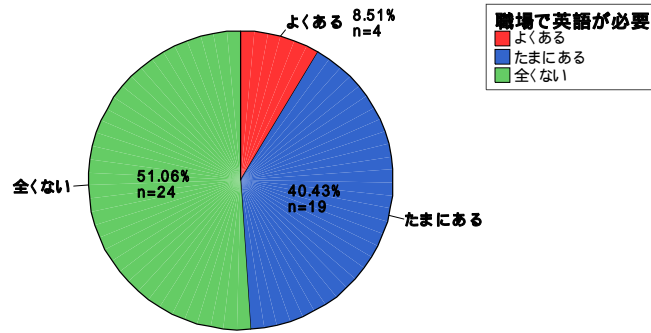
英語について

2 - 1 5 仕事で海外に行ったことがありますか。 1.ある 2.ない



2 - 1 6

職場で英語が必要なことがありますか。 1.よくある 2.たまにある 3.全くない



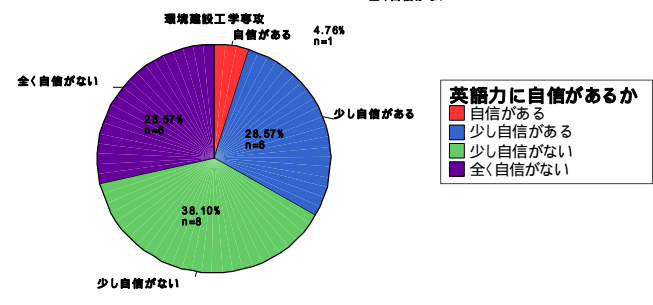
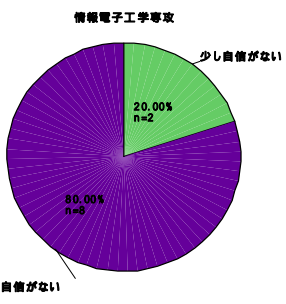
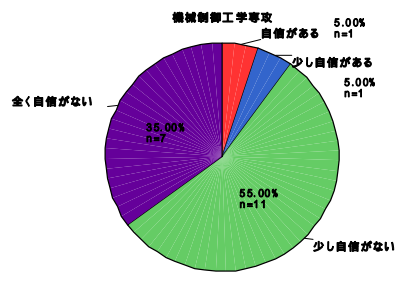
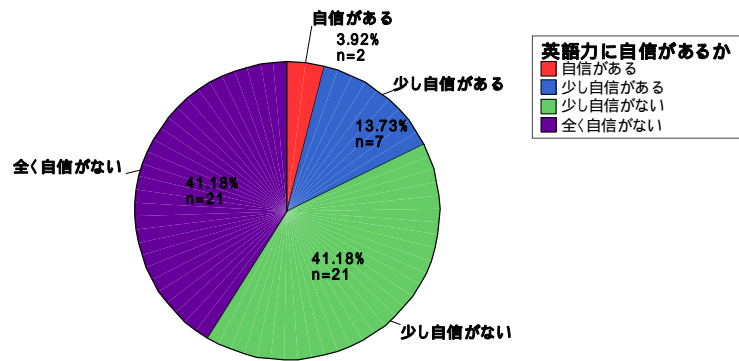
職場で英語が必要

- よくある
- たまにある
- 全くない

2 - 2 5

自分の英語力に自信がありますか。

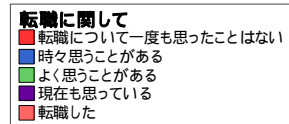
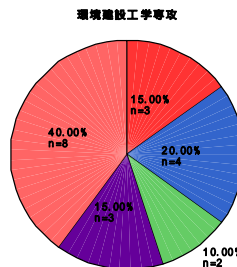
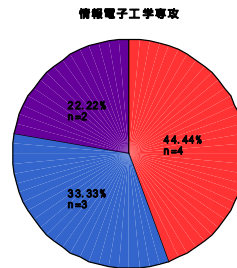
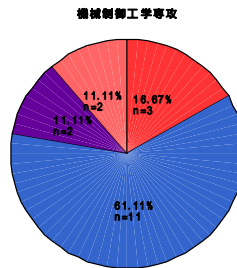
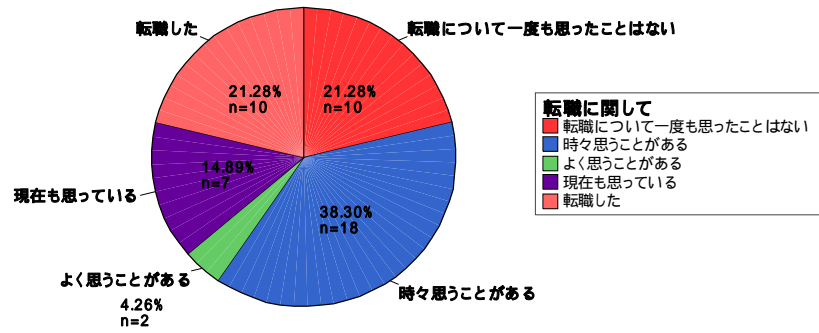
1.自信がある 2.少し自信がある 3.少し自信がない 4.全く自信がない



転職について

2 - 17 転職に関する質問です。該当する項目をお選び下さい。

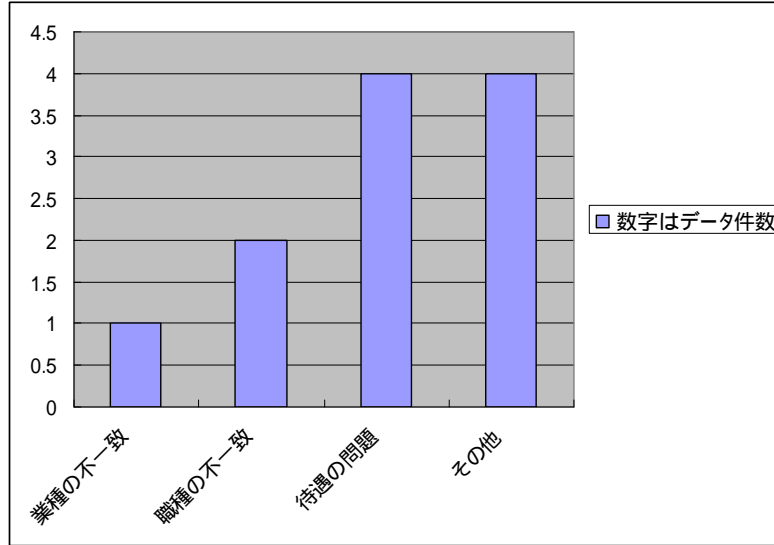
1. 転職について一度も思ったことはない
2. 時々思うことがある
3. よく思うことがある
4. 現在も思っている
5. 転職した



2 - 1 8

転職した方にお尋ねします。転職の理由（複数回の場合は最初の）は何ですか（複数回答可）。

1.業種の不一致 2.職種の不一致 3.就業地域に問題 4.待遇の問題 5.その他



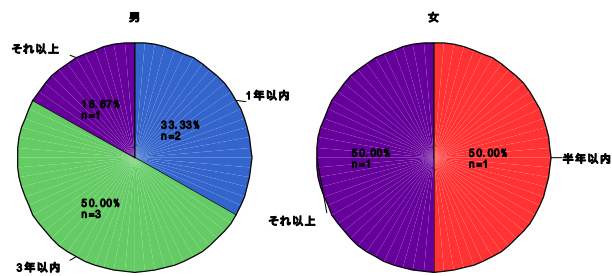
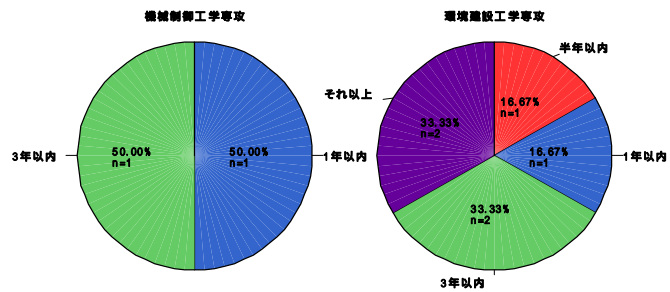
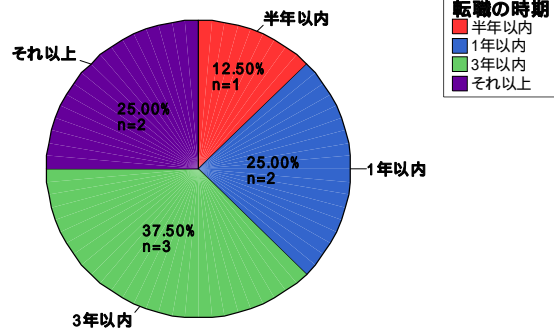
その他：自己成長のため（2001年修了）

2 - 1 8

転職の経験のある方にお尋ねします。転職したのは入社後どれくらいの時期ですか。

- 1

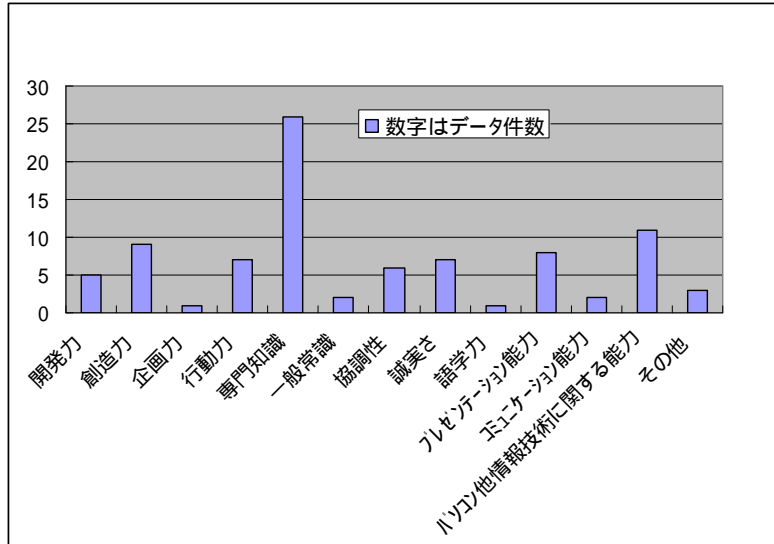
1.半年以内 2.1年以内 3.3年以上 4.それ以上



2 - 1 9
- 1

会社で高専本科卒業生が同年齢の大学卒業生に比較して優れていると評価されていると感じる点を以下から選んで下さい(複数回答可)

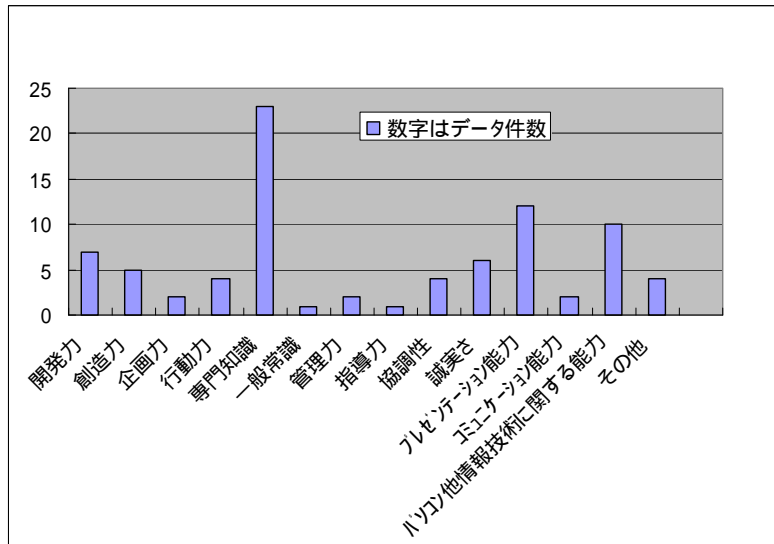
- 1.開発力 2.創造力 3.企画力 4.行動力 5.専門知識 6.一般常識 7.管理力 8.指導力
9.協調性 10.誠実さ 11.語学力 12.プレゼンテーション能力 13.コミュニケーション能力
14.パソコン他情報技術に関する能力 15.その他



2 - 1 9
- 2

会社で専攻科卒業生が同年齢の大学卒業生に比較して優れていると評価されていると感じる点を以下から選んで下さい(複数回答可)

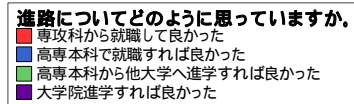
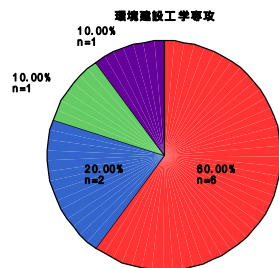
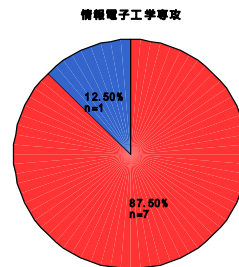
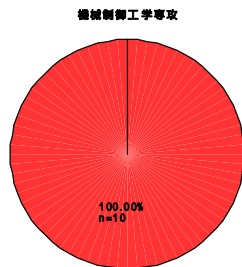
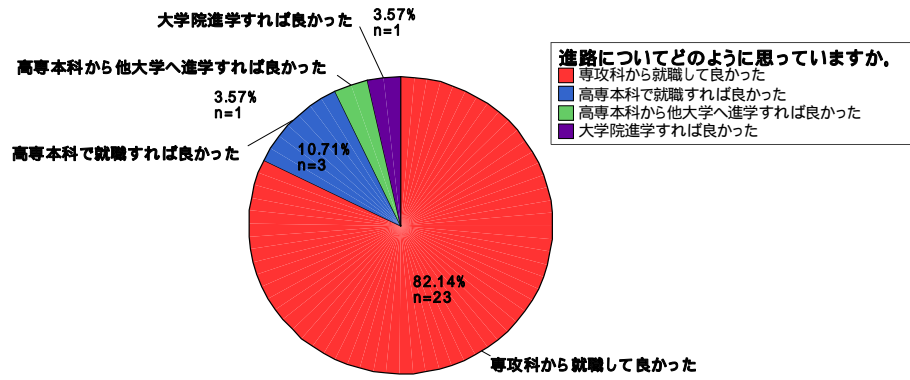
- 1.開発力 2.創造力 3.企画力 4.行動力 5.専門知識 6.一般常識 7.管理力 8.指導力
9.協調性 10.誠実さ 11.語学力 12.プレゼンテーション能力 13.コミュニケーション能力
14.パソコン他情報技術に関する能力 15.その他



2 - 1 4

専攻科から就職という進路についてどのように思っていますか。

- 1.専攻科から就職して良かった
- 2.高専本科で就職すれば良かった
- 3.高専本科から他大学へ進学すれば良かった
- 4.大学院進学すれば良かった

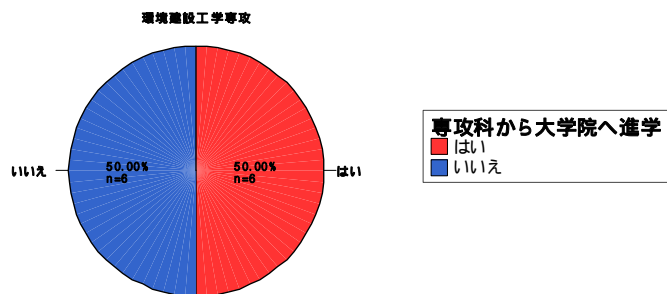
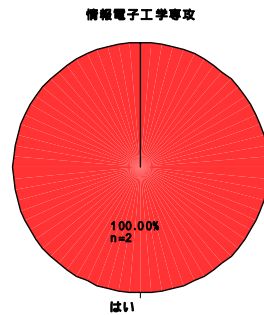
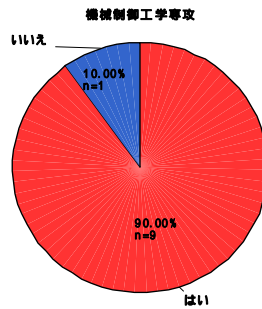
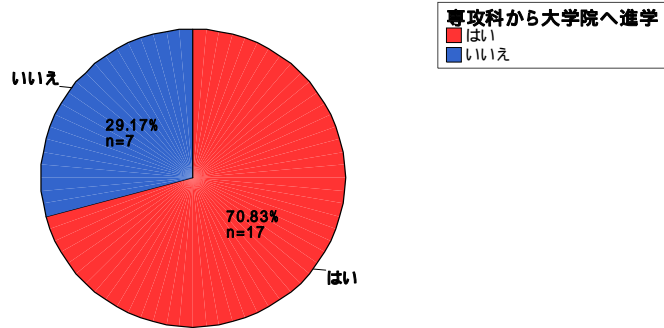


大学院進学について

2 - 2 0

専攻科から大学院へ進学することは、本科卒業後、大学3年に編入して大学院へ進学するより有利だったと思いますか。

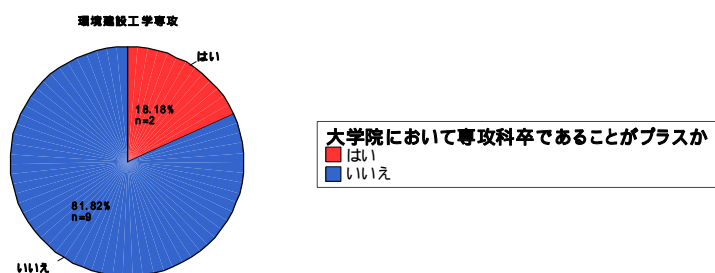
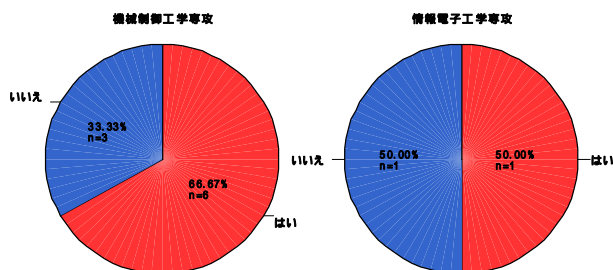
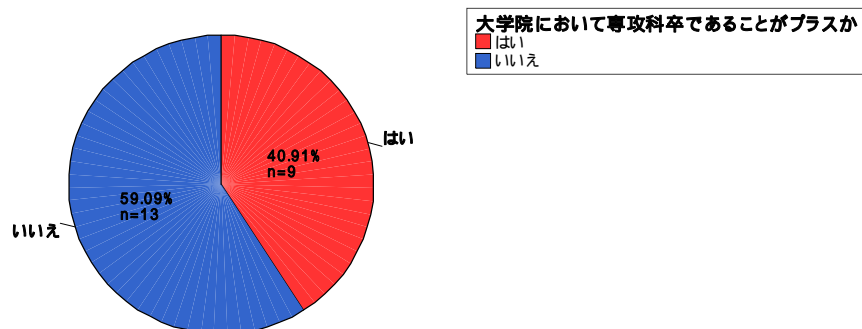
1.はい 2.いいえ



2 - 2 1

大学院において専攻科卒であることがプラスになりましたか。

1.はい 2.いいえ



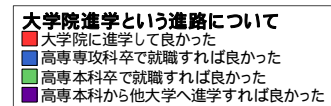
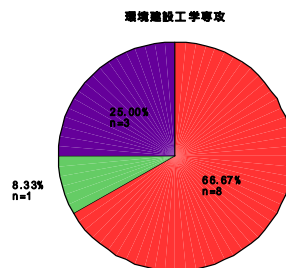
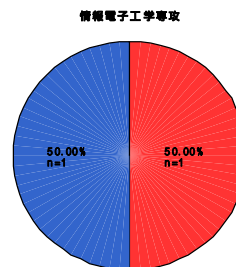
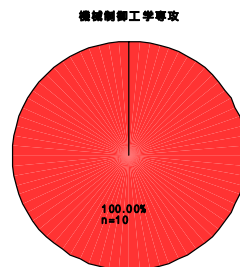
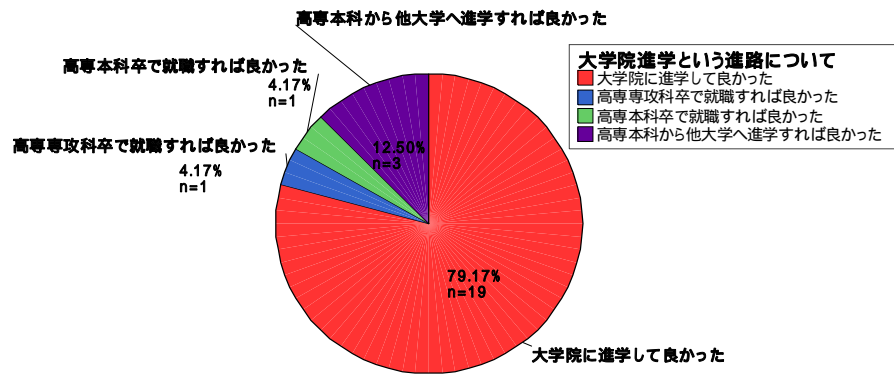
「1.はい」のコメント：学会発表の経験（1998年修了） 研究の進め方（1999年修了） 学会経験等（2002年修了） 専門知識が多いため（2003年修了） 専門分野における強さ（2006年修了） 研究になれている（2006年修了）

「2.いいえ」のコメント：ついていけない（1997年修了） プラスでもマイナスでもない（1999年修了） 有利も不利も無い（2001年修了） 他学生にたいした差は見られないから（2005年修了） 独立だったため関係無（2005年修了）

2 - 2 2

大学院進学という進路についてどのように思っていますか。

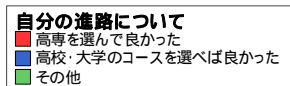
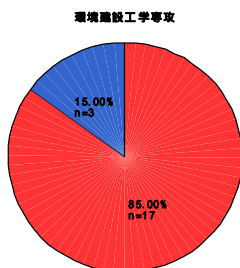
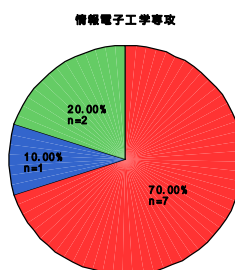
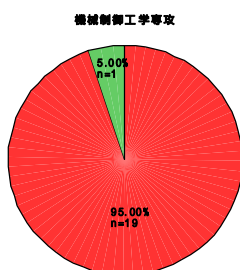
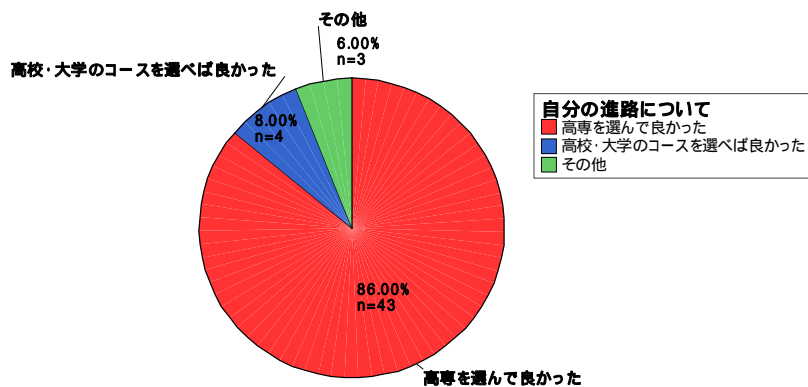
- 1.大学院に進学して良かった
- 2.高専専攻科卒で就職すれば良かった
- 3.高専本科卒で就職すれば良かった
- 4.高専本科から他大学へ進学すれば良かった



2 - 2 3

これまでの自分の進路についてどのように思っていますか。

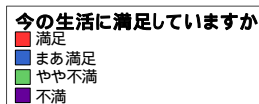
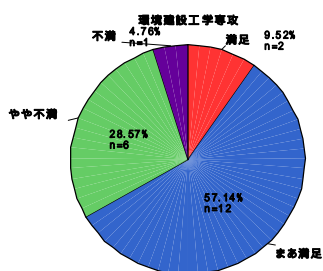
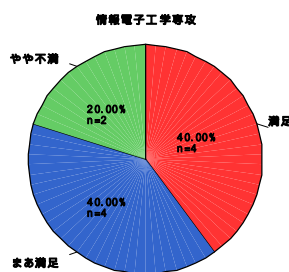
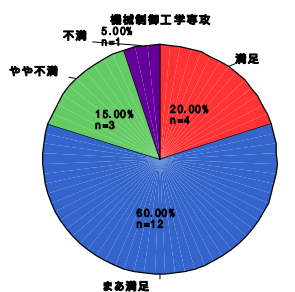
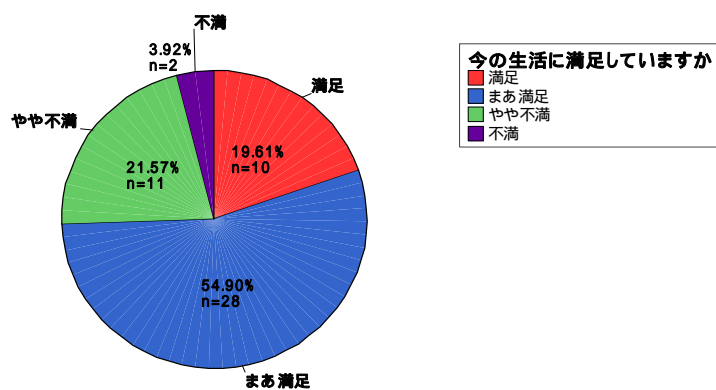
1.高専を選んで良かった 2.高校・大学のコースを選べば良かった 3.その他



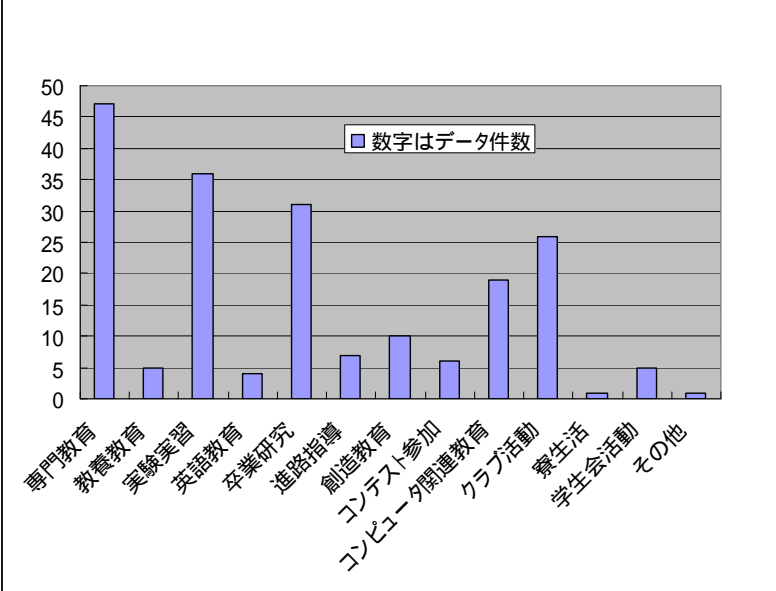
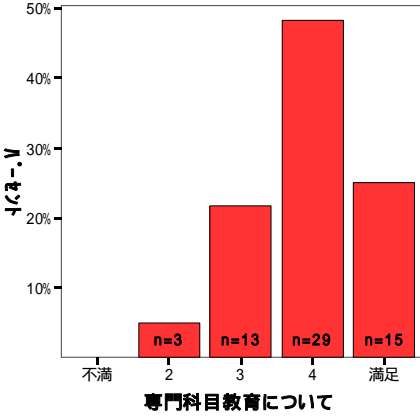
2 - 2 4

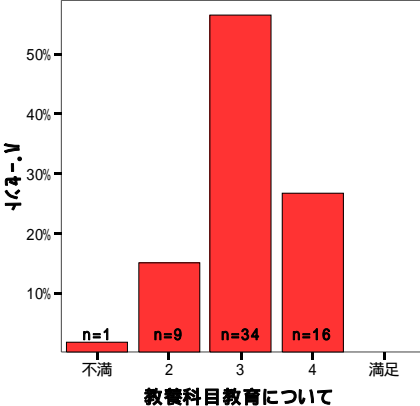
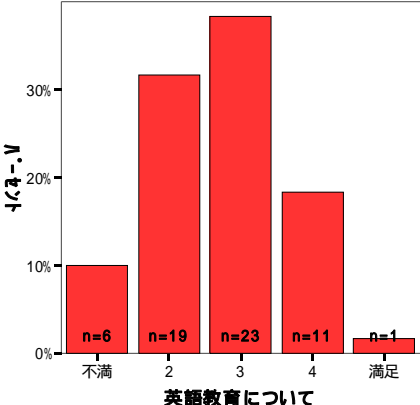
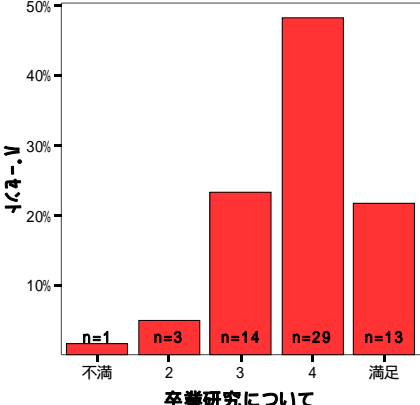
今の生活に満足していますか。

1.満足 2.まあ満足 3.やや不満 4.不満



【 3 . 高専7年間の教育に関する項目】 徳山高専本科・専攻科の教育についてお尋ねします。

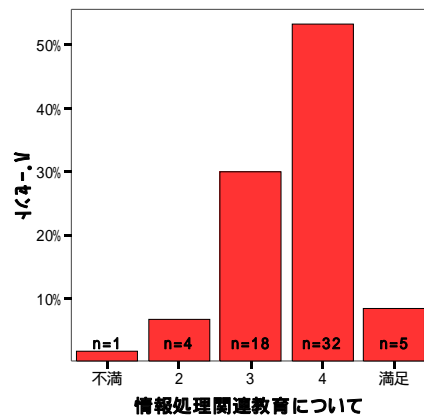
質問番号	質問と集計結果																												
3 - 1	<p>高専における教育でよかったと思われる点について当てはまるものを全て選んで下さい。 1.専門教育 2.教養教育 3.実験実習 4.英語教育 5.卒業研究 6.進路指導 7.創造教育 8.コンテスト参加 9.コンピュータ関連教育 10.クラブ活動 11.寮生活 12.学生会活動 13.その他</p>  <table border="1" data-bbox="483 427 1262 1016"> <caption>質問3-1の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>データ件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>専門教育</td><td>48</td></tr> <tr><td>教養教育</td><td>5</td></tr> <tr><td>実験実習</td><td>36</td></tr> <tr><td>英語教育</td><td>4</td></tr> <tr><td>卒業研究</td><td>31</td></tr> <tr><td>進路指導</td><td>7</td></tr> <tr><td>創造教育</td><td>10</td></tr> <tr><td>コンテスト参加</td><td>6</td></tr> <tr><td>コンピュータ関連教育</td><td>19</td></tr> <tr><td>クラブ活動</td><td>26</td></tr> <tr><td>寮生活</td><td>1</td></tr> <tr><td>学生会活動</td><td>5</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1</td></tr> </tbody> </table>	項目	データ件数	専門教育	48	教養教育	5	実験実習	36	英語教育	4	卒業研究	31	進路指導	7	創造教育	10	コンテスト参加	6	コンピュータ関連教育	19	クラブ活動	26	寮生活	1	学生会活動	5	その他	1
項目	データ件数																												
専門教育	48																												
教養教育	5																												
実験実習	36																												
英語教育	4																												
卒業研究	31																												
進路指導	7																												
創造教育	10																												
コンテスト参加	6																												
コンピュータ関連教育	19																												
クラブ活動	26																												
寮生活	1																												
学生会活動	5																												
その他	1																												
3 - 2	<p>専門科目教育について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <table border="1" data-bbox="651 1137 1072 1554"> <caption>質問3-2の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合 (%)</th> <th>件数 (n)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>不満</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>2</td><td>5</td><td>3</td></tr> <tr><td>3</td><td>22</td><td>13</td></tr> <tr><td>4</td><td>48</td><td>29</td></tr> <tr><td>満足</td><td>25</td><td>15</td></tr> </tbody> </table>	満足度	割合 (%)	件数 (n)	不満	0	0	2	5	3	3	22	13	4	48	29	満足	25	15										
満足度	割合 (%)	件数 (n)																											
不満	0	0																											
2	5	3																											
3	22	13																											
4	48	29																											
満足	25	15																											

3 - 3	<p>教養科目教育について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <p>割合 (%)</p> <p>教養科目教育について</p>
3 - 4	<p>英語教育について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <p>割合 (%)</p> <p>英語教育について</p>
3 - 5	<p>卒業研究について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <p>割合 (%)</p> <p>卒業研究について</p>

3 - 6

情報処理関連教育について

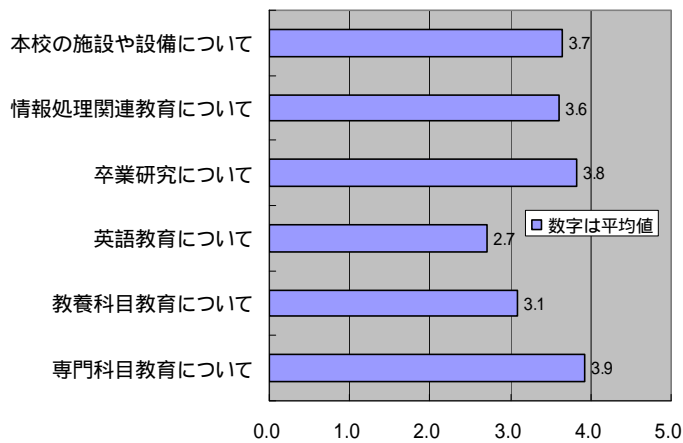
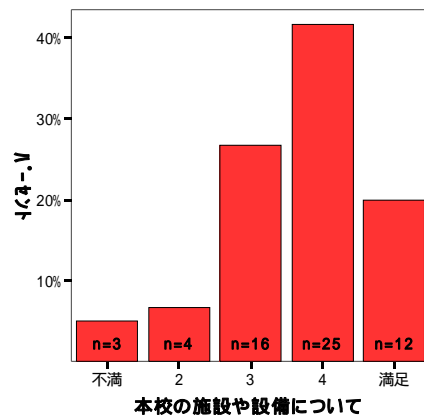
不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足



3 - 7

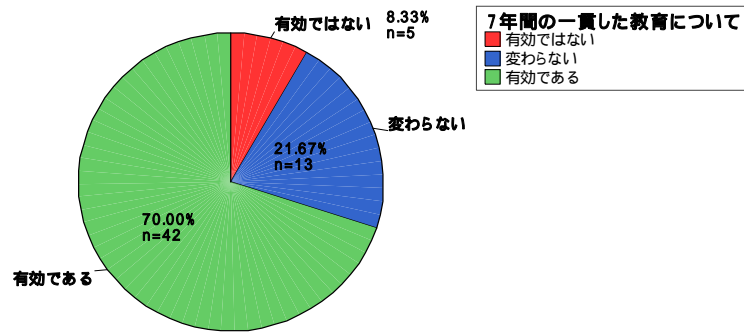
本校の施設や設備について

不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足

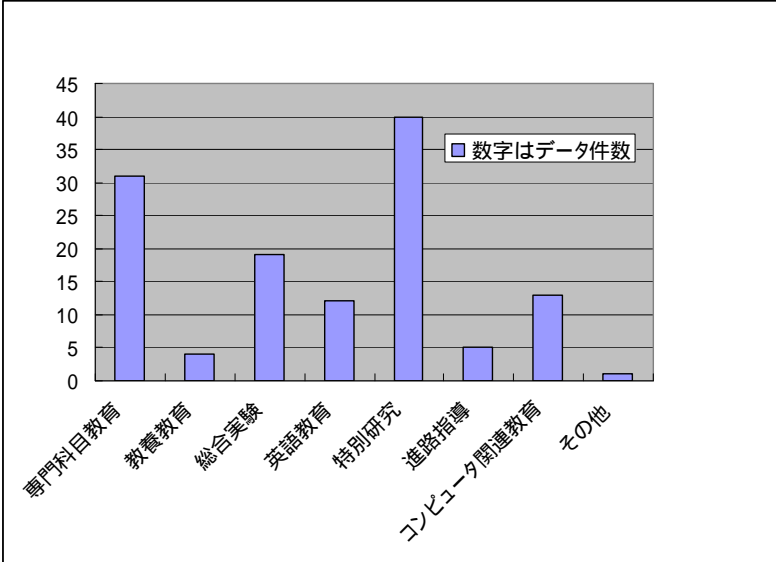
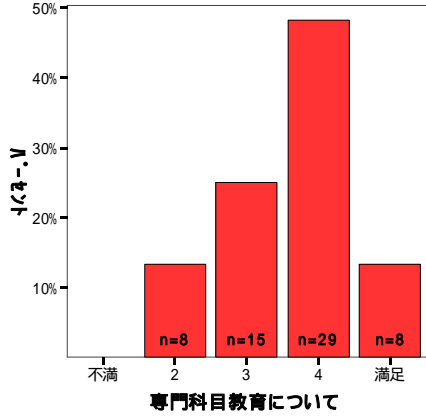
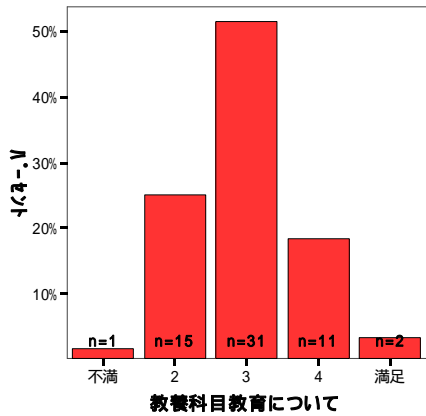


3 - 8

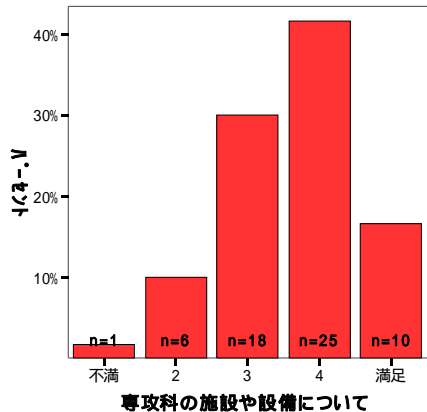
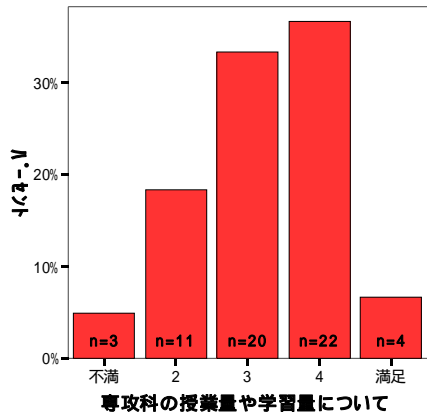
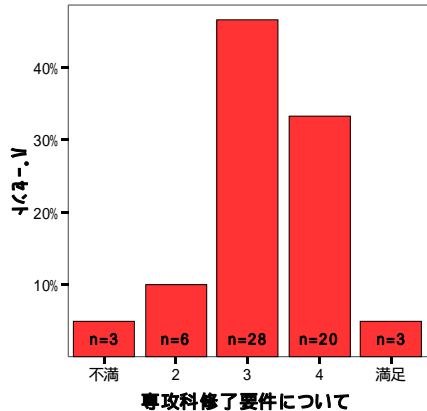
7年間の一貫した教育について、技術教育的な観点から見て（高校 4年生工学系大学教育と比較して）どのように思われますか。 1.有効ではない 2.変わらない 3.有効である



【 4 . 高専専攻科に関する項目】 徳山高専専攻科の教育についてお尋ねします。

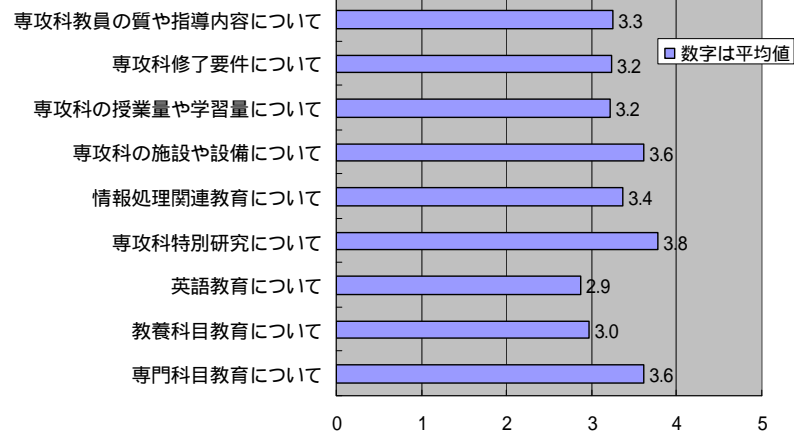
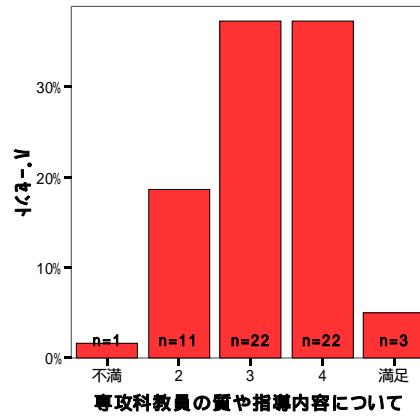
質問番号	質問と集計結果																		
4 - 1	<p>専攻科における教育でよかったと思われる点について当てはまるものを全て選んで下さい。 1.専門科目教育 2.教養教育 3.総合実験 4.英語教育 5.特別研究 6.進路指導 7.コンピュータ関連教育 8.その他</p>  <table border="1" data-bbox="483 376 1262 936"> <caption>質問4-1の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>教育項目</th> <th>データ件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>専門科目教育</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>教養教育</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>総合実験</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>英語教育</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>特別研究</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>進路指導</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>コンピュータ関連教育</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>	教育項目	データ件数	専門科目教育	31	教養教育	4	総合実験	19	英語教育	12	特別研究	40	進路指導	5	コンピュータ関連教育	13	その他	1
教育項目	データ件数																		
専門科目教育	31																		
教養教育	4																		
総合実験	19																		
英語教育	12																		
特別研究	40																		
進路指導	5																		
コンピュータ関連教育	13																		
その他	1																		
4 - 2	<p>専門科目教育について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <table border="1" data-bbox="639 1037 1066 1451"> <caption>質問4-2の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>不満レベル</th> <th>割合 (%)</th> <th>件数 (n)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 (不満)</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>13</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>25</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>48</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>5 (満足)</td> <td>14</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>	不満レベル	割合 (%)	件数 (n)	1 (不満)	0	0	2	13	8	3	25	15	4	48	29	5 (満足)	14	8
不満レベル	割合 (%)	件数 (n)																	
1 (不満)	0	0																	
2	13	8																	
3	25	15																	
4	48	29																	
5 (満足)	14	8																	
4 - 3	<p>教養科目教育について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <table border="1" data-bbox="639 1561 1066 1975"> <caption>質問4-3の集計結果</caption> <thead> <tr> <th>不満レベル</th> <th>割合 (%)</th> <th>件数 (n)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 (不満)</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>25</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>52</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>18</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>5 (満足)</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	不満レベル	割合 (%)	件数 (n)	1 (不満)	2	1	2	25	15	3	52	31	4	18	11	5 (満足)	4	2
不満レベル	割合 (%)	件数 (n)																	
1 (不満)	2	1																	
2	25	15																	
3	52	31																	
4	18	11																	
5 (満足)	4	2																	

4 - 4	<p>英語教育について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合 (%)</th> <th>n</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 (不満)</td> <td>~8%</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>~28%</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>~35%</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>~22%</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>5 (満足)</td> <td>~5%</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	満足度	割合 (%)	n	1 (不満)	~8%	5	2	~28%	17	3	~35%	22	4	~22%	13	5 (満足)	~5%	3
満足度	割合 (%)	n																	
1 (不満)	~8%	5																	
2	~28%	17																	
3	~35%	22																	
4	~22%	13																	
5 (満足)	~5%	3																	
4 - 5	<p>専攻科特別研究について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合 (%)</th> <th>n</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 (不満)</td> <td>~2%</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>~8%</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>~25%</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>~40%</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>5 (満足)</td> <td>~25%</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>	満足度	割合 (%)	n	1 (不満)	~2%	1	2	~8%	5	3	~25%	15	4	~40%	24	5 (満足)	~25%	15
満足度	割合 (%)	n																	
1 (不満)	~2%	1																	
2	~8%	5																	
3	~25%	15																	
4	~40%	24																	
5 (満足)	~25%	15																	
4 - 6	<p>情報処理関連教育について</p> <p>不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>満足度</th> <th>割合 (%)</th> <th>n</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 (不満)</td> <td>~2%</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>~12%</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>~42%</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>~38%</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td>5 (満足)</td> <td>~7%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	満足度	割合 (%)	n	1 (不満)	~2%	1	2	~12%	7	3	~42%	25	4	~38%	23	5 (満足)	~7%	4
満足度	割合 (%)	n																	
1 (不満)	~2%	1																	
2	~12%	7																	
3	~42%	25																	
4	~38%	23																	
5 (満足)	~7%	4																	

4 - 7	<p>専攻科の施設や設備について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <p>専攻科の施設や設備について</p>
4 - 8	<p>専攻科の授業量や学習量について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <p>専攻科の授業量や学習量について</p>
4 - 9	<p>専攻科修了要件について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足</p>  <p>専攻科修了要件について</p>

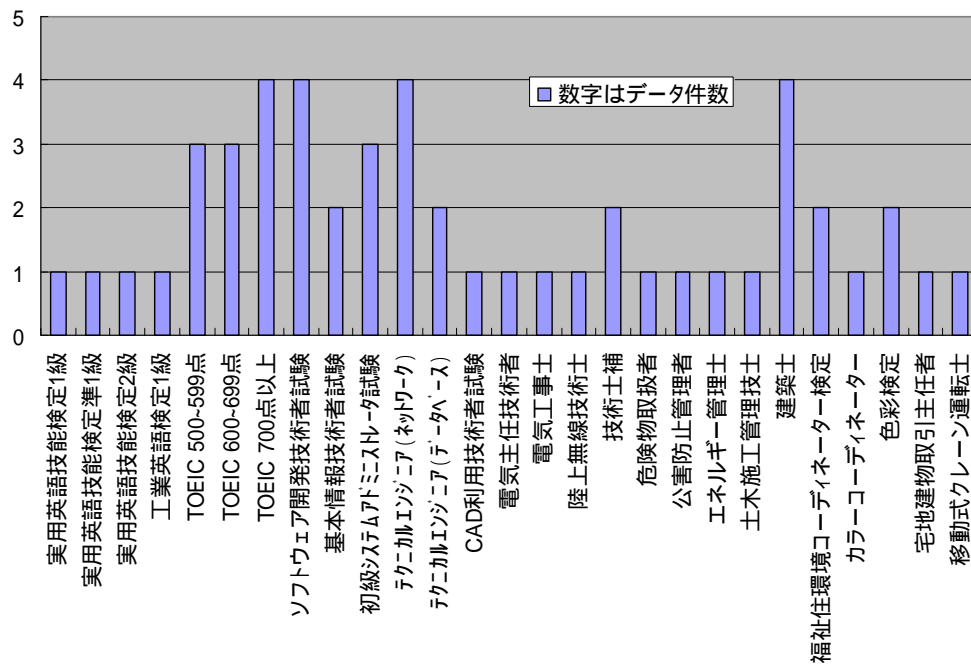
4 - 10

専攻科教員の質や指導内容について 不満 1 - 2 - 3 - 4 - 5 満足

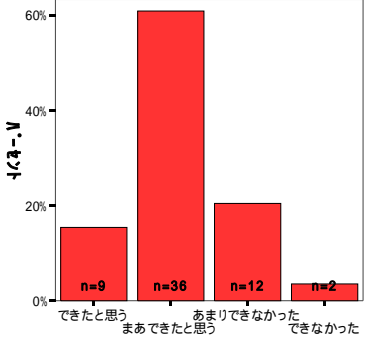
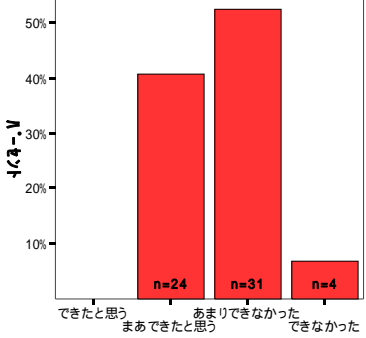
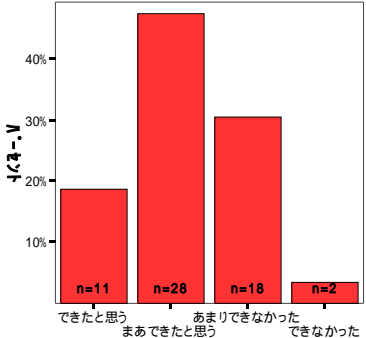


4 - 1 1

専攻科在学中に取っておけばよかったと思う資格を、別紙（資格分類）より選択してください。



【 5 . 専攻科教育目標について】

質問番号	質問内容	集計結果										
<p>現在の教育目標は「世界に通用する実践力のある開発型技術者をめざす人材の育成」ですが、この教育目標に関するあなたの到達度を以下の各項目について回答して下さい。</p>												
<p>A . 「世界に通用する」技術者をめざすために</p>												
<p>5 - 1</p>	<p>あなたは、徳山高専で複合分野の基礎となる基本的素養を身に付けることができたと思いますか。</p> <p>1. できたと思う 2. まあできたと思う 3. あまりできなかった 4. できなかった</p>	 <table border="1"> <caption>Question 5-1 Response Data</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Count (n)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Count (n)	できたと思う	9	まあできたと思う	36	あまりできなかった	12	できなかった	2
Response	Count (n)											
できたと思う	9											
まあできたと思う	36											
あまりできなかった	12											
できなかった	2											
<p>5 - 2</p>	<p>国際理解を深め、技術者としての倫理観とコミュニケーション能力を養うことができたと思いますか。</p> <p>1. できたと思う 2. まあできたと思う 3. あまりできなかった 4. できなかった</p>	 <table border="1"> <caption>Question 5-2 Response Data</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Count (n)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Count (n)	できたと思う	24	まあできたと思う	31	あまりできなかった	4		
Response	Count (n)											
できたと思う	24											
まあできたと思う	31											
あまりできなかった	4											
<p>B . 「実践力のある」技術者をめざすために</p>												
<p>5 - 3</p>	<p>情報技術をベースに、実体験を通して表現力を身につけることができたと思いますか。</p> <p>1. できたと思う 2. まあできたと思う 3. あまりできなかった 4. できなかった</p>	 <table border="1"> <caption>Question 5-3 Response Data</caption> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Count (n)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Count (n)	できたと思う	11	まあできたと思う	28	あまりできなかった	18	できなかった	2
Response	Count (n)											
できたと思う	11											
まあできたと思う	28											
あまりできなかった	18											
できなかった	2											

<p>5 - 4</p>	<p>自主性と自立性を養うことができましたと思いますか。</p> <p>1.できたと思う 2.まあできたと思う 3.あまりできなかった 4.できなかった</p>	<p>A bar chart with a vertical axis labeled '割合-V' (Percentage-V) ranging from 0% to 50% in 10% increments. The horizontal axis has four categories: 'できたと思う' (n=15), 'まあできたと思う' (n=32), 'あまりできなかった' (n=11), and 'できなかった' (n=1). The bars are red. The second bar is the tallest, exceeding 50%.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Count (n)</th> <th>Percentage (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>15</td> <td>~25%</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>32</td> <td>~53%</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>11</td> <td>~18%</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>1</td> <td>~2%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Count (n)	Percentage (%)	できたと思う	15	~25%	まあできたと思う	32	~53%	あまりできなかった	11	~18%	できなかった	1	~2%
Response	Count (n)	Percentage (%)															
できたと思う	15	~25%															
まあできたと思う	32	~53%															
あまりできなかった	11	~18%															
できなかった	1	~2%															

<p>C . [開発型] 技術者をめざすために</p>																	
<p>5 - 5</p>	<p>複合分野にわたる知識を有機的に結びつける設計能力を身に付けることができましたと思いますか。</p> <p>1.できたと思う 2.まあできたと思う 3.あまりできなかった 4.できなかった</p>	<p>A bar chart with a vertical axis labeled '割合-V' (Percentage-V) ranging from 0% to 50% in 10% increments. The horizontal axis has four categories: 'できたと思う' (n=5), 'まあできたと思う' (n=29), 'あまりできなかった' (n=22), and 'できなかった' (n=3). The bars are red. The second bar is the tallest, at 50%.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Count (n)</th> <th>Percentage (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>5</td> <td>~9%</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>29</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>22</td> <td>~37%</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>3</td> <td>~5%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Count (n)	Percentage (%)	できたと思う	5	~9%	まあできたと思う	29	50%	あまりできなかった	22	~37%	できなかった	3	~5%
Response	Count (n)	Percentage (%)															
できたと思う	5	~9%															
まあできたと思う	29	50%															
あまりできなかった	22	~37%															
できなかった	3	~5%															
<p>5 - 6</p>	<p>課題を把握し解決する力を身につけ、感性・創造性を磨き養うことができましたと思いますか。</p> <p>1.できたと思う 2.まあできたと思う 3.あまりできなかった 4.できなかった</p>	<p>A bar chart with a vertical axis labeled '割合-V' (Percentage-V) ranging from 0% to 50% in 10% increments. The horizontal axis has four categories: 'できたと思う' (n=5), 'まあできたと思う' (n=29), 'あまりできなかった' (n=22), and 'できなかった' (n=3). The bars are red. The second bar is the tallest, at 50%.</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>Response</th> <th>Count (n)</th> <th>Percentage (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>できたと思う</td> <td>5</td> <td>~9%</td> </tr> <tr> <td>まあできたと思う</td> <td>29</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>あまりできなかった</td> <td>22</td> <td>~37%</td> </tr> <tr> <td>できなかった</td> <td>3</td> <td>~5%</td> </tr> </tbody> </table>	Response	Count (n)	Percentage (%)	できたと思う	5	~9%	まあできたと思う	29	50%	あまりできなかった	22	~37%	できなかった	3	~5%
Response	Count (n)	Percentage (%)															
できたと思う	5	~9%															
まあできたと思う	29	50%															
あまりできなかった	22	~37%															
できなかった	3	~5%															

意見

5 - 7

これまでの、そしてこれからの高専専攻科制度について、特に改善した方がいい点や要望など、専攻科修了生としてのご意見をお聞かせください。

[意見]

授業の充実(16件)

- ・ 強いて言えば放送大学の受講の仕方、もっと個人で選べるようにはできないのでしょうか(1998年修了)
- ・ 何か一つ自信が持てるものを得て卒業して他大学との交流(研究的な)の増加・よりいっそうの英語教育の特化と特別研究に関する周辺知識の講義の充実(1998年修了)
- ・ 英会話の授業があれば良かった(1999年修了)
- ・ 職種に必要な専門分野を系統付け、指導する事。放送大学よりは直接教員が指導する方が理解が深まると思う(1999年修了)
- ・ 英語教育にもっと力を入れてほしい。必ず必要になるから(2001年修了)
- ・ 製品設計をしています。開発には[満足しなければならないスペック][コスト][量産性][信頼性]が付きまといます。在学中にはあまり気にしていませんでしたが、重く関連づけています(2002年修了)
- ・ 社会に出る直前の準備として、希望する分野への専門知識を深めるか、再確認する場があると良いと思います。私の場合は、本科一年生で学んだ設計製図をもっと勉強しておけば良かったと思います(2002年修了)
- ・ 社会では、専門知識だけではなく、経理、経済に関する知識がとても重要でしたので、経理、経済の教育も必要ではないのかと思います(2002年修了)
- ・ 世界に目を向けた企業が多い中、英語でプレゼンできる人材の育成(2003年修了)
- ・ 選択できる科目が少ない(2003年修了)
- ・ 専攻科(高専含む)の専門レベルは高いが、専門に特化したスペシャリストになりがち、証券や経理などお金に関する教育にも目を向けて欲しい(2005年修了)
- ・ 今年就職して思ったのが、Communication 能力が欠如している専攻科生が多い。能力は確かに備わっているが、それを表現できる人を作してほしい(2005年修了)
- ・ 専門性を深める為に、より早く基本的教養を身につける事(2006年修了)
- ・ 他大学との交流(研究的な)の増加・よりいっそうの英語教育の特化と特別研究に関する周辺知識の講義の充実(2006年修了)
- ・ 英語が特に弱い(2007年修了)
- ・ 設計能力を向上させる教育(SEは基本計画、基本設計、詳細設計、製作、テストフェーズを一貫して実施する)(2007年修了)

システムの改善(3件)

- ・ 研究室は人数でしめきるのでなく、好きな研究をさせるべき(最終的な就職に結びつく事が多いので)(2001年修了)
- ・ 特別研究の担当教官に役職(主任等)がある場合、教官とのコミュニケーションがなかなかとれず、困った事がありました。この点改善いただければと思います(2005年修了)
- ・ もっと時間を与えて資格試験などに使える時間を与えて欲しかった(2007年修了)

専攻科 PR の充実(5件)

- ・ 企業ではまだ認知されていない。全高専協力し、積極的なPR活動を(1999年修了)
- ・ 改善されたかも知れませんが、試験資格申請時の大卒同等の扱い、知名度の向上をお願いします(2000年修了)
- ・ 専攻科での教育は私にとってとてもためになりました。きっと他の大学に負けていないだろうとも思います。ただ専攻科の知名度が低く、「本科となりがちがうのか？」と問われます。本科と専攻科の違いを、学校側がもっとしっかりPRしてほしいです(2003年修了)
- ・ 就職活動は個人の問題とはいえ、教員とともに活動できるような体制にして欲しい。また、専門講義と就職して行うものとをうまくリンク付けしたものにして欲しい(2004年修了)
- ・ 就活の際に[専攻科]自体の知名度が低いことに驚きました。知名度がもっと上がれば良いと思います(2006年修了)

その他(6件)

- ・ 専攻科制度はなくすべき(1997年修了)

- | | |
|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none">• 学校として高い目標を設定するのはかまわないと思うが、そのような意識を学生側が十分に認識しているのか？10代の学生がついて来れないような理念・思想では意味が無いのでは(1999年修了)• 高専という枠にとらわれすぎない方が良い(2000年修了)• 七年間一貫教育の利点は生かしつつ、他の世界(大学、実社会)に目を向ける時間がもっとあればと思います(2005年修了)• 大学では難しい充実した指導が可能な点はより生かした方がいいと思います(2006年修了)• 学士の試験は、春のも受ければ受けたら良いのでは？あと専攻科交流会はレベルが人によって違いすぎて行う必要がないのでは？(2007年修了) |
|--|---|

高専に望むことを以下の項目ごとに書いて下さい。

a. 後輩へのアドバイス：

資格取得の重要性(2件)

- ・ 資格試験に挑戦し、在学中に有効な資格を取ってほしい(2003年修了)
- ・ 資格を多く取る努力をしてください(2001年修了)

人間性を磨く(6件)

- ・ 視野を広く(2000年修了)
- ・ 社会では、コミュニケーション能力がとても重要になります。いろいろな事にチャレンジして、広い視野を得るとともにコミュニケーション能力を磨いてください(2002年修了)
- ・ 人脈は生命線です(2002年修了)
- ・ 同級生との協調性を大事に(2004年修了)
- ・ 外へ出ること、外に出る事で自分の価値観・視野が広がる(2005年修了)
- ・ 学校以外でも機械を触った方が良いと思います(2007年修了)

進路選択(5件)

- ・ 高専には進学しないほうがいい(1997年修了)
- ・ 将来の職業観をしっかり持つ(1998年修了)
- ・ 大学院に積極的に進学を(1999年修了)
- ・ 社会・仕事がどのようなものか、学生のうちにできるだけ把握する(2002年修了)
- ・ 進路は早めに考えた方がいい(2005年修了)

学生生活心構え・励まし(16件)

- ・ 専攻科の良さを社会にアピールし続けてください(1998年修了)
- ・ 自分の現在おかれている状況をよく認識しておく事(1999年修了)
- ・ 目標に向かって進み続ける意志を持ってください(1999年修了)
- ・ 勉学はもちろんですが、部活やその他の趣味でも精一杯頑張ってきた(1999年修了)
- ・ 普通高校に比べ、長期的に学習できる(2000年修了)
- ・ 大学受験に使うべきだったエネルギーを有効に使ってください。高専のメリットです(2001年修了)
- ・ プレゼン能力の上達(2003年修了)
- ・ 研究や演習をやるときにやる項目、スケジュールを考えて計画的に取り組んで欲しい(2004年修了)
- ・ 自分の興味あるものを貫いてほしいです(2005年修了)
- ・ 高専で学ぶ事は、人生のごく一部。常に自分の可能性を広げて行ってください(2005年修了)
- ・ 基本の理解ができるシステムが望ましいです(2006年修了)
- ・ 身体は大切にしてください。身体が資本の世界です(2006年修了)
- ・ 研究や実験等実際に体験できる科目は貴重だと思います(2006年修了)
- ・ 遊ぶ時間と学習する時間にメリハリをつける(どちらも大事)(2007年修了)
- ・ 修了要件は早めにクリアしましょう(2007年修了)
- ・ 人前でのプレゼンには慣れておいた方がいい(2007年修了)

b. 教育システム・目標：

技術力(8件)

- ・ 考える力を磨くように(1998年修了)
- ・ 放送大学での学習ではなく教員による直接指導(1999年修了)
- ・ 普通高校の教養レベルは確実に(2000年修了)
- ・ 創造力を活かすことは基礎学力が必須ですので、そちらに力を入れる(2001年修了)
- ・ 設計を知らない技術者が自動車業界では増えています。それを補う人材が重要です(2002年修了)
- ・ 開発・設計を必要とする科目を作って欲しい(2004年修了)
- ・ 一般常識にも、取り組めるカリキュラムが良いと思います(2006年修了)
- ・ 実習をもっと増やす(2007年修了)

英語教育(7件)

- ・ 英語にもっと力を入れる(1997年修了)
- ・ 今の状況は分かりませんが、ネイティブと会話をする機会を増やした方が良いかと(1999年修了)
- ・ 英語力をつけられるようにする(2001年修了)
- ・ 英語教育は社会人になって特に重要だと感じました。もっと重点的でも良いと思います(2001年修了)
- ・ 英語が使える技術者(2003年修了)
- ・ コミュニケーション能力が備わっている人を作ってほしい(2005年修了)
- ・ 英語と数学はもっと力を入れた方が良い(2007年修了)

資格(3件)

- ・ 資格取得の強化(2004年修了)
- ・ 学内試験の他にも、外部資格で評価する方法をもっと増やしてほしい(2005年修了)
- ・ 国家資格が取れるようなカリキュラムを(2007年修了)

教育システム(全体的なこと)(2件)

- ・ 目標は立派だが、内容が伴っているかという疑問が残る(2005年修了)
- ・ 座講2時間は集中力がもたないこともある。効率的に学習できると言い難い(2007年修了)

よい(3件)

- ・ 今までの方向をさらに発展させてほしいです(2005年修了)
- ・ 高い目標だと思いますが、実現できればと思います(2006年修了)
- ・ 若づくりがどうこう言えることではありません。これからも母校の発展を祈っています(2006年修了)

c. カリキュラム：

専門(6件)

- ・ 実験を多くしてほしい(1998年修了)
- ・ 塑性材料(プラスチック)や成形に関するカリキュラムがあれば良い(1999年修了)
- ・ 何の為に(何に役立つか)を明確にして学ぶ(2000年修了)
- ・ 専門知識の応用をふやす(2003年修了)
- ・ 1つのプロジェクトを起こすようなものを作るようなものが欲しい(2004年修了)
- ・ 専攻科教育についてもの足りなさを感じるので、もっと知識の深化する内容を目指して欲しい(2006年修了)

教養(1件)

- ・ 経済学の基礎的な授業(2000年修了)

その他(4件)

- ・ 月～金につめこみすぎ(1997年修了)
- ・ 目標を達するにはあまりにおそまつかも...(2005年修了)
- ・ だんだん厳しくなってくるように思いますが、知識のつめこみにとどまらない方が良いと思います(2006年修了)
- ・ 専攻科2年前期の授業数を減らして欲しい(2007年修了)

よい(2件)

- ・ 特になし(教官ごとに個性あふれるスタイルが楽しかったです)(2005年修了)
- ・ 今までの方向をさらに発展させてほしいです(2005年修了)

d. 体制、環境：

大学等との連携、交流(2件)

- ・ 他の高専と交流できるように(1998年修了)
- ・ 位置的にも、校風的にも閉鎖的なので、大学等との交流が欲しい(2006年修了)

教育環境・その他(7件)

- ・ 教員のやる気のなさを感じる(1997年修了)
- ・ 実験、研究施設の充実(2002年修了)
- ・ 実験も大変役に立ったが、近場に現場があれば見学に行ってみては？(2003年修了)
- ・ 教官部屋に入りやすいような環境を作りたい(2004年修了)
- ・ 7年生のためか、自分に甘くなりがち。目標意識を持たなくては専攻科の意味はないと思う(2005年修了)
- ・ 基本の理解ができていないか、常に確認してください(2006年修了)
- ・ 卒研・特研それぞれ週次で学生の研究進歩を把握するための話し合いを設けてはどうか(今週の実績、来週の予定報告)(2007年修了)

よい(6件)

- ・ 教職員の方々が卒業後も親身に相談に乗ってくれる(2000年修了)
- ・ 私が在学していた頃より良くなっているのでは？特にありません(2001年修了)
- ・ 設備は立派だとは思いますが、学校の規模からすると妥協、、、(2005年修了)
- ・ 特になし(充分な体制・環境だと思っています)(2005年修了)
- ・ 今までの方向をさらに発展させてほしいです(2005年修了)
- ・ エンジニアを目指す学生にとっては充分、魅力的だと思います(2006年修了)

e. 教員に望むこと：

授業(5件)

- ・ 教えるより考えさせる教育(2003年修了)
- ・ しっかりとした専門知識の習得(2004年修了)
- ・ 専門分野のみでなく他分野についても教えられる教員が理想(2005年修了)
- ・ テスト結果など、単位についてもっとシビアでも良いと思う(2006年修了)
- ・ 理論ではなく実機を使った教育を(2007年修了)

教育(学生との関わり深く)(9件)

- ・ 生徒と真剣に向き合ってほしい(1998年修了)
- ・ 「教職者」としての意識を。「研究者」になりすぎたはいけない(1999年修了)
- ・ 一般科の先生とは4年から距離ができてしまう(2000年修了)
- ・ 後輩が続々入社していますが、「礼儀がなっていない」とよく耳にします(2003年修了)
- ・ 生徒と密に接するという大学にない特徴を引き続き続けてほしい(2004年修了)
- ・ 高専4、5年の担任以外の教員も企業とつながりを作って、フォローをしてほしい(2004年修了)
- ・ 勉学以外にも進路で必要になる事が沢山あります。そこを指導してあげてほしい(2005年修了)
- ・ 本科1～3年には、研究者としてではなく、教員として接してください(2005年修了)
- ・ 学校の規則はもっと厳しくした方が良い(2007年修了)

資質・体制等(3件)

- ・ 教員が率先して学会で発表する事がすくない(1997年修了)
- ・ 若い先生の活躍(テクノアカデミアへの積極的な参加)(1999年修了)
- ・ 実務経験の無い教員は高専に向かないのでは？(大学との差別化)大学や多高専への留学ではなく、企業に留学して実践を身につけていただきたい(1999年修了)

よい、激励(4件)

- ・ 一貫した教育方針を続けてください(1999年修了)
- ・ 今までの方向をさらに発展させてほしいです(2005年修了)
- ・ これからも頑張ってください(2006年修了)
- ・ 大学よりも学生サポートがしっかりしていると思うので、このまま変わらなければと思います(2006年修了)

f. その他(就職等)：

就職指導体制、先輩の話等(7件)

- ・ 早めに就職指導をした方が良い(1998年修了)

- ・自分のやりたいことが 100%出来るわけではないので、臨機応変に対応するようにしましょう(2001 年修了)
- ・最初の就職では、会社規模を重点にしていたのですが、あまりにも小回りがきかないため、転職を行いました。将来を考えると、中小企業で自分を磨くほうがいいのではないかと思います(2002 年修了)
- ・勉強だけでなく、一般的なマナーも教えていく必要があると思います(2003 年修了)
- ・業種の説明(企業の人からの説明)(2003 年修了)
- ・企業とのつながりをもっと大事にして後輩の就職を有利にして欲しい(2004 年修了)
- ・本科・専攻科を辞めたいという学生は絶対に引き止めてあげてください(2005 年修了)

高専の知名度・評価(5件)

- ・就職先が大企業が無い。高専が認められていない(1997 年修了)
- ・学科にもよりますが、大学に比べてやや不利だと思います。地元企業はウケが良いですが、県外での知名度はまだ低いと思います。学校名のブランドより個人の能力を PR できるように！(2001 年修了)
- ・大手に就職した場合、専攻科の知名度の低さが問題になる事も...(2005 年修了)
- ・専攻科の就職の斡旋があると良かったと思います。知名度が低いので。。。 (2006 年修了)
- ・高専卒業・修了後の離職について調べた方が良くと思う(2006 年修了)

よい(2件)

- ・今までの方向をさらに発展させてほしいです(2005 年修了)
- ・就職サポートがしっかりしてると思うので良いのではと思います(2006 年修了)

夢や悩みについて書いて下さい。

[夢や悩み]

夢

< 仕事 > (8件)

- ・ 多くの人々に使ってもらえる製品を開発する(1999年修了)
- ・ 博士課程(社会人入学)へ前進中です。頑張っ博士号を取得し、会社、地域に貢献して参りたいと思います(1999年修了)
- ・ もっと知見を深めたい(2002年修了)
- ・ 生産設備のリーダーとなって生産ラインの中心的人物になる事が夢。後輩がうちの企業に入って来てないので、どんどんうちの企業を受けて欲しい(2004年修了)
- ・ 学生の頃(SARS 流行により中止)オーストラリアに短期留学を予定していましたが、未だその夢果せず…。世界に通用するエンジニアの道はまだまだ遠い!!(2005年修了)
- ・ 悩み無し、夢:世界を渡り歩く技術者になりたい(2005年修了)
- ・ 自分が開発に携わった製品が、世界に広まって様々な人の役に立つ事(2006年修了)
- ・ プロジェクトマネージャーとして1つのプロジェクトを運営・管理できるようになる(2007年修了)

< 人生・生活 > (3件)

- ・ 海外で生活する(2001年修了)
- ・ 現在は東京で働いているのでゆくゆくは地元で働きたい(2004年修了)
- ・ 納得できる人生を送りたいと思います。そのためどうすべきか考えているところです(2005年修了)

悩み

< 仕事 > (11件)

- ・ 高専は制度がもう現在の日本に必要な。技術者よりも開発者が必要だからである(1997年修了)
- ・ 英語を勉強しておけば良かったです(1998年修了)
- ・ 就職先があれば紹介していただきたい(1998年修了)
- ・ 昨年の土木業界の不景気で将来に不安を覚えた。実際に現場で肌で感じた(2000年修了)
- ・ 資格取得の為に勉強時間が取れない(2001年修了)
- ・ 社会に出れば、やりたい事とギャップは必ず生じます。そのギャップに耐え、楽しんで行く事が重要かなと思います(2002年修了)
- ・ 今の会社では、自分のしたいこと(きっと会社にプラス)に制限をかけられてしまいます。転職したいですが、年齢的な問題もあるので、上手くいくとも思えず、悩んでいます(2003年修了)
- ・ 悩み:資格をとれる時にとれば良かった(2003年修了)
- ・ 私については特に悩みもないので、同期に卒業した友人の悩みを書いておく。彼は大手に就職したが、専攻科という知名度の低さから、入社時期の人事で自分の狙った部署に所属されず、今でもつまらない仕事をずっと行っているらしい。(大学生は狙い通りの部署に)また、大型プロジェクトにも参加させてもらえない、忘れられているともらしていた(2005年修了)
- ・ 今の高専本科卒では、社会的扱いは高卒・短大卒と変わらない。専攻科は社会的知名度が低い。教育目標を実現するには、結局大学への進学をしなければ達成できないように感じられる。以上の事により、高専の現状は大学進学のための養成場であり、最終学歴にするには損だと感じるのが残念である。高専の本来の存在意義と教育目標は素晴らしいので、実現を願っているのが夢である(2006年修了)
- ・ 職場が化学系の人達ばかりで、機械系の自分は重宝されますが、逆に化学の一般知識がないため、話のレベルについていけない(2007年修了)